

平成26(2014)年度版
保健所事業報告書

健康しかけ人白書

石川県石川中央保健福祉センター保健部

事業報告編

目 次

第1章 石川中央保健福祉センター (保健部)の概要

第1節 沿革

- 1 石川中央保健福祉センター …… 1
- 2 河北地域センター …… 1

第2節 施設の概況及び所管区域

- 1 施設の概況 …… 2
 - (1) 石川中央保健福祉センター
 - (2) 河北地域センター
- 2 所管区域 …… 2

第3節 組織及び事業等

- 1 組織及び事業 …… 3
- 2 職員の職種別構成 …… 4
- 3 附属機関 …… 4
- 4 保健所事業の概要 …… 5
 - (1) 地域保健法と保健所事業 …… 5
 - (2) 地域保健対策の推進に関する基本的な指針と保健所各課の事業 …… 9

第2章 生活衛生

第1節 食品衛生

- 1 食品関係営業施設と監視指導 …… 13
- 2 食中毒発生状況 …… 16
- 3 食品等収去試験 …… 17
- 4 食品衛生苦情相談 …… 17
- 5 食品衛生の消費者普及啓発 …… 17

第2節 環境衛生

- 1 営業衛生 …… 18
- 2 狂犬病予防 …… 19
- 3 公害防止 …… 19
- 4 水道・飲料水 …… 19

第3章 保 健

第1節 母子保健

- 1 母子保健対策 …… 21
- 2 相談・訪問指導 …… 23

- 3 健やか妊娠育児支援強化事業 …… 23
- 4 母親のメンタルヘルス支援事業 …… 25
- 5 講演会・連絡会等 …… 26

第2節 感染症

- 1 結核予防 …… 27
 - (1) 新登録状況
 - (2) 治療状況
 - (3) 定期健康診断
 - (4) 接触者健診
 - (5) 管理検診
 - (6) 結核対策特別促進事業
- 2 感染症予防 …… 30
 - (1) 感染症発生状況(全数把握)
 - (2) 感染症発生状況(五類 定点把握)
 - (3) 感染症予防相談・訪問指導
 - (4) 感染症検査
 - (5) 感染症予防研修会
 - (6) 感染症予防のための施設巡回指導
 - (7) 感染症に関する健康教育
- 3 エイズ・性感染症予防 …… 38
 - (1) HIV患者・感染者届出状況
 - (2) エイズ相談・検査
 - (3) 性感染症相談
 - (4) エイズ・性感染症予防に関する普及啓発
- 4 ウイルス肝炎対策 …… 40
 - (1) ウイルス肝炎相談・検査
 - (2) 石川県緊急肝炎ウイルス検査事業
 - (3) 研修会
- 5 予防接種 …… 41

第3節 精神保健福祉

- 1 精神障害者受療状況 …… 42
- 2 精神障害者保健福祉手帳交付状況 …… 42
- 3 精神保健福祉相談及び訪問指導 …… 43
- 4 精神障害者社会適応訓練事業 …… 45
- 5 地域家族会への支援 …… 45
- 6 ひきこもり社会参加復帰支援事業 …… 45
- 7 精神障害者地域生活支援事業 …… 45
- 8 自殺防止緊急対策事業 …… 46
- 9 関係機関との連携 …… 47

第4節 特定疾患	
1 相談指導事業	49
2 面接相談・電話相談	50
3 訪問指導	54
4 事例検討会	55
5 研修会	56

第5節 健康増進	
1 健康教育	57
2 栄養改善	58
3 健康増進	60
(1) 健康づくり	
(2) 食育の推進	

第6節 骨髄バンク	63
------------------	----

第7節 被爆者健康診断	64
--------------------	----

第8節 アスベスト(健康相談・救済)	65
---------------------------	----

第4章 地域保健福祉の推進

第1節 健康危機管理

1 健康危機管理に関する研修会・連絡会	67
---------------------	----

第2節 関係機関との連携

1 地域保健・医療・福祉連携対策連絡会	68
2 糖尿病重症化予防ネットワーク事業	69
3 市町支援	70

第3節 学会発表

1 石川県小児保健学会	72
-------------	----

第4節 指導監査・実地指導

1 社会福祉施設指導監査	73
2 介護保険	73
(1) 介護保険関係業務	
(2) 介護保険施設等実地指導状況	
(3) 介護保険市町事務支援実施状況	

第5節 研修・学生指導

1 地域保健従事者への研修	75
---------------	----

2 医師臨床研修	75
3 学生実習指導等	75

第5章 医療

第1節 医事・薬事

1 医事	77
(1) 医療施設数及び保健・医療等従事者数	
(2) 医療機関立入検査	
(3) 医療相談窓口	
2 薬事	80
(1) 薬事関係施設等と監視指導	
(2) 献血推進状況	
(3) 薬物乱用防止普及啓発事業	

第2節 医療費公費負担

1 結核医療費給付	83
2 不妊治療費助成	83
3 肝炎治療に対する医療費助成	83
4 小児慢性特定疾患医療給付	84
5 指定難病医療給付	85

第 1 章 石川中央保健福祉センター (保健部) の概要

第1節 沿革

1 石川中央保健福祉センター

昭和	17.12.1	石川県松任保健所設置（旧所在地 松任市古城町ル1番地）
	27.8.1	優生保護相談所設置
	48.5.1	現在地に新築移転
平成	8.9.26	優生保護相談所廃止
	9.4.1	石川中央保健所に名称変更
	12.4.1	石川中央保健福祉センターに組織改正（保健所、福祉事務所、児童相談所の統合化）
	24.4.1	石川中央保健福祉センター（本所）に、河北地域センター業務の一部（精神保健、難病等の訪問業務等）を集約

2 河北地域センター

昭和	16.12.1	石川県津幡保健所設置（旧所在地 津幡町津幡ニ133番地）
	27.8.1	優生保護相談所設置
	53.5.10	現在地に新築移転
平成	8.9.26	優生保護相談所廃止
	9.4.1	石川中央保健所河北センターに名称変更
	12.4.1	石川中央保健福祉センター河北地域センターに名称変更
	24.4.1	石川中央保健福祉センター河北地域センター業務の一部を石川中央保健福祉センター（本所）所管に変更

第2節 施設の概況及び所管区域

1 施設の概況

(1) 石川中央保健福祉センター

・所在地	石川県白山市馬場2丁目7番地		
・土地・建物	ア 土地	2,637.31㎡	
	イ 建物	1,157.40㎡	(ア)庁舎 993.78㎡(1階 488.53㎡、2階 505.25㎡)
			(イ)車庫 114.00㎡
			(ウ)犬抑留舎 29.20㎡
			(エ)書庫 20.42㎡

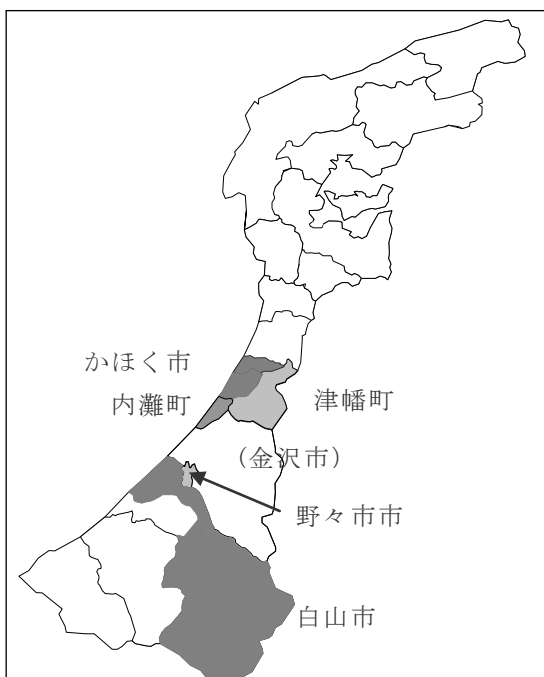
(2) 河北地域センター

・所在地	石川県河北郡津幡町中橋口1番1		
・土地・建物	ア 土地	3,250.00㎡	
	イ 建物	1,196.36㎡	(ア)庁舎 999.36㎡(1階 564.66㎡、2階 434.7㎡)
			(イ)車庫 148.50㎡
			(ウ)犬抑留舎 36.12㎡
			(エ)書庫 12.38㎡

2 所管区域

石川県の県都金沢市を挟み、かほく市、白山市、野々市市、河北郡（津幡町・内灘町）の3市2町を管轄する。管内面積は964.31km²で、人口は262,804人（H25.10.1現在推計人口）である。河北地域センターは、かほく市と河北郡を管轄している（組織及び業務は第3節参照）。保健所より最も遠い管轄市町支所までの所要時間は、自動車で片道約1時間あまりを要する比較的移動距離の大きい所轄区域である。

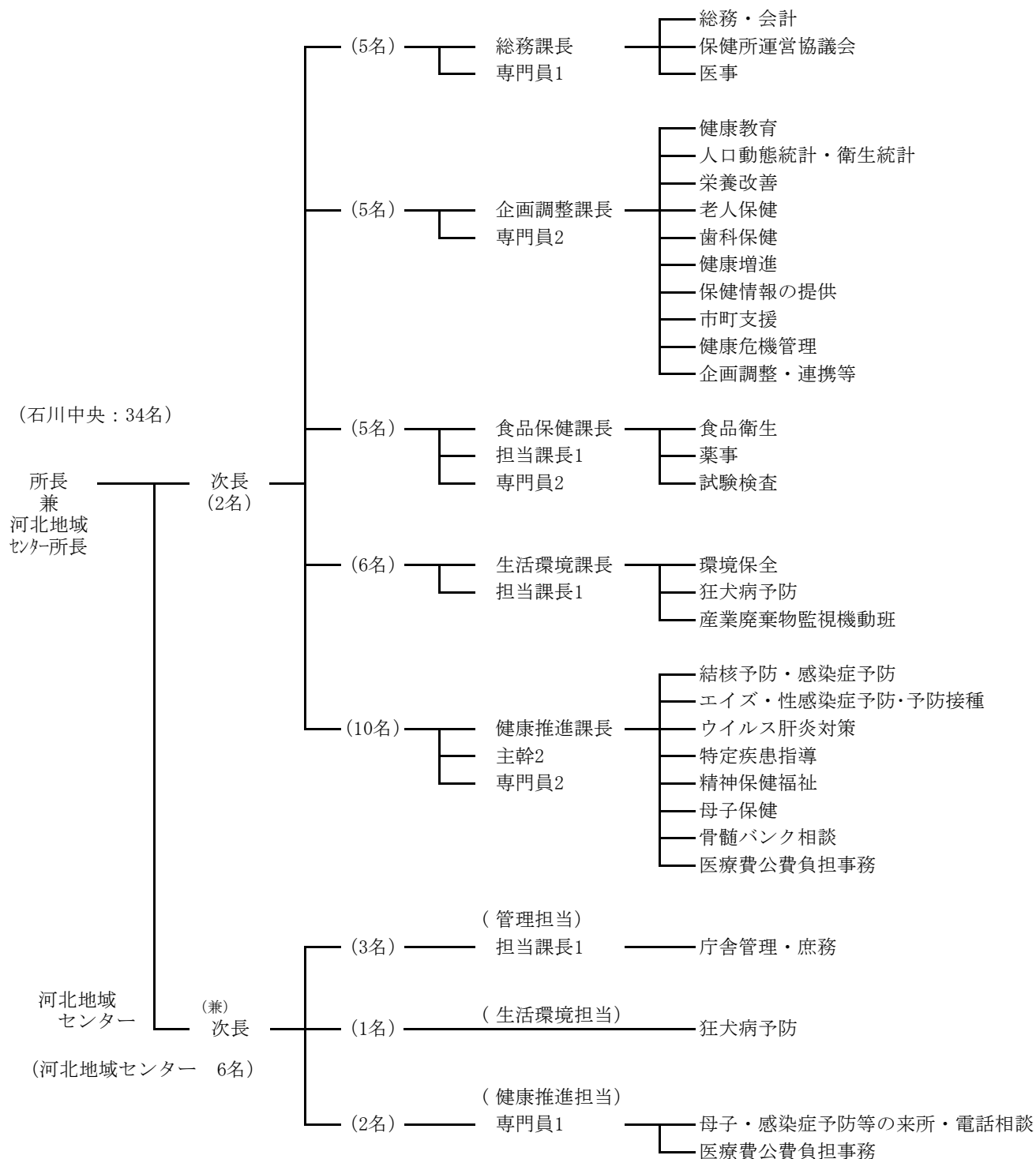
図1 石川県石川中央保健福祉センター（石川中央保健所）所管区域図



参考：本事業報告書内の表示について
 石川中央：白山市・野々市市
 河北地域センター：かほく市・津幡町・内灘町

第3節 組織及び事業等

1 組織及び事業（平成26年4月現在）



※ 平成24年4月1日から、河北地域センターの訪問業務等（特定疾患指導、精神保健福祉、母子保健）は、石川中央保健福祉センターに集約

2 職員の職種別構成（平成26年4月現在）

（人）

職種 配置	医 師	獣 医 師	薬 劑 師	診 療 放 射 線 技 師	管 理 栄 養 士	化 学	保 健 師	福 祉 専 門 員	事 務 職 員	自 動 車 運 転 手	嘱 託	計
石川中央	1	2	7	1	2	2	11	1	4	1	2	34
河北地域センター	—	—	—	—	—	—	2	—	2	—	2	6
計	1	2	7	1	2	2	13	1	6	1	4	40

3 附属機関(保健所運営協議会)

(任期：平成25年9月1日～平成27年8月31日)

(12名)

かほく市市民部長	森田 善明
白山市健康福祉部長	中村 直人
白山ののいち医師会長	吉光 康平
河北郡市医師会長	北谷 秀樹
河北歯科医師会長	沖野 善則
石川県薬剤師会白山ののいち副支部長	甲野 充子
石川中央食生活改善推進協議会長	河内 七生
白山市社会福祉協議会長	小西 貞義
石川食品衛生協会会長	金谷 芳久
白山市女性協議会長	濱上 ミチコ
野々市市女性協議会長	藤多 典子
内灘町連合女性会長	濱田 陽子

4 保健所事業の概要

(1) 地域保健法と保健所事業

(平成26年度)

	地域保健法	保健所の事業等	その他関連法令	担当課
第六 条	一 地域保健に関する思想の普及及び向上に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> 健康教育 健康教育教材の貸出 		企画調整課
	二 人口動態統計その他地域保健に係る統計に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> 病院報告(患者票・従事者票) 医療施設静態調査ほか 地域がん情報管理事業 人口動態統計・各種統計調査 感染症発生動向調査(結核含む) 	<ul style="list-style-type: none"> 統計法及び医療法 統計法 統計法 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律 	総務課 企画調整課 健康推進課
	三 栄養の改善及び食品衛生に関する事項	<栄養の改善> <ul style="list-style-type: none"> 国民健康・栄養調査 専門的栄養指導 特定給食施設等指導事業 調理師等の育成・指導 ソーシャルキャピタル(食生活改善推進員協議会)への支援 栄養士・調理師免許事務 	<ul style="list-style-type: none"> 健康増進法 栄養士法、調理師法 	企画調整課
		<食品衛生> <ul style="list-style-type: none"> 食品関係営業許可等施設に対する監視指導 食品等の収去試験 食中毒等防止対策 食品苦情の相談受付 食品衛生の普及啓発 	<ul style="list-style-type: none"> 食品衛生法 と畜場法 食鳥処理の事業の規則及び食鳥検査に関する法律 	食品保健課
四 住宅、水道、下水道、廃棄物の処理、清掃その他の環境の衛生に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> 生活衛生営業施設(旅館・公衆浴場・興行場・理容所・美容所・クリーニング所)許可、確認検査、監視指導 温泉利用施設等の許可、水質検査、監視指導 水道施設、特定建築物の届出の受理、衛生管理指導 公害関係施設監視指導等 公害苦情処理 狂犬病予防、動物愛護関連業務 	<ul style="list-style-type: none"> 旅館業法 公衆浴場法 興行場法 理容師法 美容師法 クリーニング業法 温泉法 水道法 建築物における衛生的環境の確保に関する法律 水質汚濁防止法 大気汚染防止法 ダイオキシン類対策特別措置法 廃棄物の処理及び清掃に関する法律 浄化槽法 狂犬病予防法 動物の愛護及び管理に関する法律 	生活環境課	

	地域保健法	保健所の事業等	その他関連法令	担当課
第六 条	五 医事及び薬事に関する事項	<p><医事></p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療監視 ・医療機関の開設・変更許可 ・医療従事者の免許申請 <p>・石川中央医療圏医療計画推進協議会</p> <p>・糖尿病重症化予防ネットワーク事業</p> <p>・小児救急対策出前講座</p> <p>・医師臨床研修、看護師・管理栄養士等学生実習</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・医療法 ・あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゆう師等に関する法律 ・柔道整復師法 ・歯科技工士法 ・臨床検査技師等に関する法律 ・死体解剖保存法 	<p>総務課</p> <p>企画調整課</p>
		<p><薬事></p> <ul style="list-style-type: none"> ・薬事（医薬品、毒物劇物、麻薬）関係施設の監視指導 ・毒物劇物取扱施設の監視指導 ・麻薬・覚せい剤関係施設等の監視指導 ・薬物乱用防止普及啓発活動 ・献血の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律 ・医薬品医療機器等法 ・毒物及び劇物取締法 ・麻薬及び向精神薬取締法 	<p>食品保健課</p>
	六 保健師に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> ・保健関係の学生等地域実習指導 ・地域保健関係者研修 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域保健対策の推進に関する基本的な指針 	<p>企画調整課</p>
	七 公共医療事業の向上及び増進に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> ・公費負担申請及び相談（小児慢性特定疾患・特定疾患・結核・不妊治療費助成事業） 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童福祉法 ・難病の患者に対する医療等に関する法律 ・障害者総合支援法 ・感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律 ・母子保健法 	<p>健康推進課</p>
	八 母性及び乳幼児並びに老人の保健に関する事項	<p><母性及び乳幼児の保健></p> <ul style="list-style-type: none"> ・健やか妊娠育児支援 ・母親のメンタルヘルス支援 ・発達障害児の支援 ・母体保護相談及び届出 ・児童虐待予防 	<ul style="list-style-type: none"> ・母子保健法 ・発達障害者基本法 ・母体保護法 ・児童福祉法 ・児童虐待防止法 	<p>健康推進課</p>
		<p><老人の保健></p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定健診受診率向上対策講演会の開催 ・地域・職域連携推進部会の開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・健康増進法 ・高齢者の医療の確保に関する法律 	<p>企画調整課</p>
九 歯科保健に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> ・歯周疾患予防対策推進事業 ・歯科保健に関する情報収集、提供等 	<ul style="list-style-type: none"> ・歯科口腔保健の推進に関する法律 	<p>企画調整課</p>	
十 精神保健に関する事項	<p><精神保健福祉></p> <ul style="list-style-type: none"> ・こころの健康相談・訪問指導等 ・地域生活支援事業 ・ひきこもり対策（ひきこもり社会参加復帰支援事業） ・関係団体への支援（ボランティアグループ・家族会） ・自殺予防対策 	<ul style="list-style-type: none"> ・精神保健及び精神障害者福祉に関する法律 ・障害者総合支援法 ・自殺対策基本法 	<p>健康推進課</p>	

	地域保健法	保健所の事業等	その他関連法令	担当課
第六 条	十一 治療方法が確立して いない疾病その他の特殊 の疾病により長期に療養 を必要とする者の保健に 関する事項	<特定疾患> ・特定疾患患者の訪問・相談 (公費負担申請時面接相談・訪問指導・患者や 家族のつどい) ・特定疾患関係者研修	・難病の患者に対する医療等に關 する法律 ・障害者総合支援法	健康推進課
	十二 エイズ、結核、性 病、伝染病その他の疾病 の予防に関する事項	・エイズ、性病、その他の感染症予防(相談・健康 教育) ・感染症発生動向調査(発生届受理、原因調 査、健康診断勧告、就業制限、入院勧告等、 消毒等の処置) ・感染症検査、臨床検査(食中毒、感染症等) ・結核患者管理(訪問指導・結核発生動向調 査・接触者検診・管理検診・感染症診査協議 会) ・結核対策特別促進事業〔研修会(医師、その 他関係者)・健康教育〕 ・社会福祉施設・介護保険施設への指導監査 ・定期予防接種実施の指示 ・予防接種担当者連絡会 ・肝炎ウイルス感染者等支援事業 ・原爆被爆者健康診断 ・アスベストに関する相談 ・骨髄提供登録、臓器提供に関する普及啓発	・感染症の予防及び感染症の患者 に対する医療に関する法律 ・予防接種法 ・肝炎対策基本法 ・原子爆弾被爆者に対する援 護に関する法律 ・石綿による健康被害の救済 に関する法律 ・臓器の移植に関する法律	健康推進課 食品保健課 健康推進課 企画調整課 健康推進課 健康推進課 生活環境課 健康推進課
	十三 衛生上の試験及び 検査に関する事項	・食中毒関連検査、食品収去検査、感染症關 連検査、飲料水検査、海水浴場水検査、プ ール水検査 ・エイズ・性病検査、尿・血液・生化学的檢 査、寄生 虫検査	・食品衛生法 ・水道法 ・感染症の予防及び感染症の患者 に対する医療に関する法律	食品保健課
	十四 その他地域住民の 健康の保持及び増進に 関する事項	・健康フロンティア戦略推進事業 ・がん検診受診率向上推進事業 ・肝炎ウイルス感染者等支援事業 ・健康づくり応援の店推進事業 ・受動喫煙防止対策事業 ・食育推進事業	・健康増進法 ・食育基本法	企画調整課
第七 条	一 所管区域に係る地域 保健に関する情報を収 集し、整理し、及び活 用すること	・保健所事業報告書 ・保健情報の収集、整理と活用 ・ホームページによる情報の提供		企画調整課 全 課
	二 所管区域に係る地域 保健に関する調査及び 研究を行うこと	・保健に関する調査の及び研究		全 課
	三 歯科疾患その他厚生 労働大臣の指定する疾 病の治療を行うこと			

	地域保健法	保健所の事業等	その他関連法令	担当課
	四 試験及び検査を行い、並びに医師、歯科医師、薬剤師その他の者に試験及び検査に関する施設を利用させること			
第八 条	都道府県の設置する保健所は、前二条に定めるもののほか、所管区域内の市町村の地域保健対策の実施に関し、市町村相互間の連絡調整を行い、及び市町村の求めに応じ、技術的助言、市町村職員の研修その他必要な援助を行うことができる。	<連絡調整> ・母子保健連絡会 ・地域精神保健福祉担当者連絡会		健康推進課
		<技術的助言> ・市町の各種協議会への参画（介護保険運営協議会、健康づくり推進協議会、環境審議会ほか） ・市町支援計画の策定 ・市町保健福祉事業連絡会の開催 ・介護保険者（市町）への実地指導 ・介護保険施設への指導監査 ・市町の各種計画策定委員会及び部会等への参画 ・市町の各種事業検討会及びケース検討への参画 ・小中学校結核対策委員会への助言	・介護保険法 ・高齢者の医療の確保に関する法律 ・高齢者虐待の防止、高齢者の擁護者に対する支援等に関する法律 ・母子保健法 ・精神保健福祉法 ・感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律	全 課 企画調整課 健康推進課
		<研修> ・地域保健関係者研修 ・母子保健関係者研修		企画調整課 健康推進課
第十一 条	第五条第一項に規定する地方公共団体は、保健所の所管区域内の地域保健及び保健所の運営に関する事項を審議させるため、当該地方公共団体の条例で定めるところにより、保健所に、運営協議会を置くことができる。	・保健所運営協議会		全 課

基本的な指針	総務課	企画調整課	食品保健課	生活環境課	健康推進課
<p>(1) 健康的なまちづくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 市町保健サービス及び福祉サービスの一体的な提供、ソーシャルキャピタルの広域的な熟成・活用 学校、企業等の関係機関との幅広い連携 地域の健康課題の把握、保健・医療・福祉の連携体制の構築 		<ul style="list-style-type: none"> 働く世代への健康づくりの応援 地域・職域連携推進連絡会 健康フロンティア戦略推進事業 ソーシャルキャピタル（食生活改善推進員協議会）への支援 健康づくり応援の店推進事業 受動喫煙防止対策事業 食育推進事業 	<ul style="list-style-type: none"> 医薬品の正しい取扱いと医薬分業推進に係る普及啓発 麻薬、覚せい剤等の薬物乱用防止に係る普及啓発 	<ul style="list-style-type: none"> 動物の愛護意識の普及啓発 	<ul style="list-style-type: none"> 骨髄提供登録、臓器提供意思表示カード普及啓発 エイズ、性感染症予防の普及啓発 自殺予防に関する普及啓発
<p>・健康に関する出前講座</p>					
<p>(2) 専門的かつ技術的業務の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域保健対策についての機能強化、地域住民のニーズの把握、市町への積極的な支援 市町との十分な連携及び協力 食品安全、生活衛生、医事、薬事等についての広域的監視及び検査拠点としての機能強化 	<ul style="list-style-type: none"> 医療監視及び医療機関実地調査の実施 医療機関行政情報システムの確保 	<ul style="list-style-type: none"> 肝炎ウイルス感染者等支援事業 市町の特定健診保健指導検討会への支援 市町及び職域等との地域・職域連携推進部会の開催 特定健診受診率向上対策講演会の開催 がん検診受診率向上推進事業 特定給食施設への個別指導と研修 専門的栄養指導 栄養士の育成・指導 調理師の育成・指導 	<ul style="list-style-type: none"> 大規模食品製造施設に対する HACCP（危害分析重要管理点）の概念に基づく監視指導 石川県食品衛生監視指導計画に基づく計画的、重点的な監視指導 医薬品製造施設等に対する GMP（適正製造基準）に基づく監視指導 食品保健、環境衛生、感染症に係る検査（水質検査、食品細菌検査、糞便検査） 	<ul style="list-style-type: none"> 理容、美容、クリーニング、旅館、公衆浴場、ビル等の衛生管理、特に感染症予防を中心とした監視指導 環境衛生施設に対する衛生管理講習会の開催 犬の危害防止のための指導 動物の取扱い施設の適正管理指導 大気、水質、ダイオキシン等届出施設の適正管理指導 	<ul style="list-style-type: none"> 結核対策（患者管理、結核予防出前講座等） 小中学校結核対策委員会への支援 感染症予防相談及び訪問指導 エイズ、性感染症相談・検査 ウイルス肝炎相談・検査 難病患者地域療養支援事業（相談及び訪問、患者等の相談会、関係者研修会等） 精神保健福祉相談、精神障害者地域生活支援事業 ひきこもり社会参加復帰支援事業 ゲートキーパー養成 健やか妊娠育児支援強化事業（多胎児支援、児童虐待、発達障害に関すること） 母親のメンタルヘルス支援事業 被爆者健康診断、アスベストに関する相談 担当者連絡会（母子保健、予防接種、精神保健福祉）
<p>(3) 情報の収集、整理及び活用の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 保健・医療・福祉に関する情報の幅広い収集、管理、分析、評価、提供 住民相談に総合的に対応できる情報ネットワークの構築 情報部門の機能強化 	<ul style="list-style-type: none"> 病院報告、医療施設静態調査等の実施 地域がん情報管理事業 医療・薬局機能情報の提供 	<ul style="list-style-type: none"> 各種地域保健情報の収集及び提供 保健所の事業報告書 ホームページによる情報の提供 人口動態調査の実施 各種統計調査の実施 国民生活基礎調査 国民（県民）健康・栄養調査 小児救急対策出前講座 	<ul style="list-style-type: none"> 食中毒予防、食品の安全性に関する情報の収集と提供 	<ul style="list-style-type: none"> 大気、水質等の環境情報の集積提供及び管理 大気、水質、ダイオキシン、地下水に係る届出書の審査及び受理 	<ul style="list-style-type: none"> 感染症（結核含む）発生動向調査の推進及び活用 予防接種（実施状況の把握、予防接種累積接種率の評価） 集団かぜ発生状況の情報収集
<p>・地域保健・健康増進事業報告</p> <p>・衛生行政報告例</p>					

基本的な指針	総務課	企画調整課	食品保健課	生活環境課	健康推進課
(4) 調査及び研究等の推進 ・地域住民の生活に密着した調査及び研究の推進、調査疫学部門の機能強化 ・情報の収集・整理・活用及び調査・研究についての国の技術的・財政的援助の実施				・環境衛生施設の衛生管理状況の実態調査及び研究の推進	
(5) 市町に対する援助及び市町相互間の連絡調整の推進 ・市町に対する専門的・技術的な指導・支援及び市町保健センター等の運営に関する協力の積極的実施 ・市町職員等に対する現任訓練を含めた研修等の積極的推進、研修部門の機能強化		・市町が開催する事業検討会への参画・評価 ・市町保健福祉事業連絡会の開催 ・各種保健事業に関する事業検討会の開催 ・地域保健関係者研修の開催 ・介護保険者(市町)への事務指導 ・介護保険施設等への指導監査	・食品衛生管理向上のための関係施設(小中学校、保育所、福祉施設、事業所等)の指導等 ・食生活改善推進員の養成のための技術的支援	・狂犬病等動物に由来する感染症予防についての市町支援 ・公害、廃棄物等による苦情に対する技術的な市町支援	・市町母子ケース検討会への支援 ・研修会(結核、感染症、特定疾患、精神保健福祉、母子保健)
・各種会議等への参加 ・各種研修会等への講師派遣					
(6) 地域における健康危機管理の拠点としての機能の強化 ・健康危機の発生防止、地域医療の量的・質的提供状況の把握と評価、医療提供体制の確保、危機管理体制の整備、休日・夜間の体制整備 ・健康危機管理のリスクコミュニケーション ・健康危機発生時の情報の収集・提供、医療の確保、管内市町の健康危機管理 ・健康危機事例発生後の科学的根拠に基づく評価、公表、施策への反映、被害者及び業務従事者に対する精神保健福祉対策の推進	・医療機関実地調査等の実施 ・災害時等における現地対策本部体制整備 ・災害・救急医療情報システムの確保	・健康危機管理マニュアル(保健所編)等の修正・作成 ・災害時医療関係機関連絡会の開催 ・市町及び関係機関との災害対応研修会の開催 ・健康危機に関する防疫訓練の実施 ・災害時の家庭における食の備蓄展示	・健康危機管理マニュアル(食中毒・毒劇物)による健康危機管理体制の整備 ・水道施設の安全・衛生確保指導及び安定供給のための広域指導に係る水質検査	・水道施設の安全、衛生確保指導及び安定供給のための広域指導 ・し尿、廃棄物の処理に関する指導及び情報の提供 ・屋外活動施設の衛生管理状況の把握と監視指導	・要援護者に対する緊急時対応体制の整備 ・感染症に関する研修会の開催(保育所、高齢者関係施設等)
・健康危機管理体制の整備 情報収集及び連絡体制、初動調査体制、医療体制の整備、関係機関との連携、対策本部及び連絡会議の設置、被害拡大防止対策の実施、地域住民への情報提供、関係施設に対する監視指導、予防知識の普及啓発等					
(7) 企画及び調整機能の強化 ・医療計画・介護保険事業支援計画・がん対策推進計画・健康増進計画・老人福祉計画・障害者計画等の策定への関与、各種地域保健サービスの評価・施策への反映、保健・医療・福祉のシステムの構築、病診連携・医薬分業、ソーシャルキャピタルを活用した健康づくり支援、食品安全及び生活衛生に係るサービス等の提供、地域保健の課題についての企画調整の推進 ・企画及び調整部門の機能強化	・保健所運営協議会の開催	・石川中央医療圏保健医療計画推進協議会の開催 ・糖尿病重症化予防ネットワーク協議会への支援 ・市町介護保険事業計画への策定支援 ・市町健康増進計画の策定支援 ・市町老人福祉計画の策定支援 ・市町保健・福祉事業関係協議会への参画 ・歯の健康づくり推進会議	・適正な医薬分業の推進 ・外部及び内部精度管理による検査機能の強化	・地球温暖化防止、資源循環型社会の構築に向けた環境意識の普及啓発 ・関係団体の育成及び環境衛生意識の普及啓発	・障害者自立支援協議会への参画 ・要保護児童対策地域協議会、実務者会議、ケース検討会への支援
・各種協議会・会議等への参画 ・各種研修会等への講師派遣					

第 2 章 生活 衛 生

第1節食品衛生

1 食品関係営業施設と監視指導

表1-1 食品関係営業施設数（許可を要する施設）

（平成26年度）

区 分	管 内			市町別				
	石川中央	セ河北地域	白山市	野々市市	かほく市	津幡町	内灘町	
計	4,843	3,471	1,372	2,284	1,187	567	460	330
飲食店営業	2,084	1,492	592	906	586	227	195	170
一般食堂・レストラン等	913	650	263	389	261	112	80	71
仕出し屋・弁当屋	132	99	33	63	36	11	14	8
旅館	97	80	17	77	3	6	8	3
その他の	942	663	279	377	286	98	93	88
菓子（パンを含む。）製造業	403	279	124	199	80	39	50	35
乳処 理 業	1	1	0	0	1	0	0	0
乳製 品 製 造 業	7	7	0	6	1	0	0	0
魚介類販 業	228	158	70	98	60	40	15	15
魚介類せり売り営業	1	1	0	1	0	0	0	0
魚肉練り製品製造業	5	4	1	3	1	0	1	0
食品の冷凍又は冷蔵業	23	22	1	18	4	0	1	0
かん詰又はびん詰食品製造業	12	10	2	9	1	1	1	0
喫茶店営業	893	662	231	480	182	96	93	42
あん類製 造 業	2	1	1	1	0	0	1	0
アイスクリーム類製造業	73	55	18	41	14	3	10	5
乳類販 売 業	607	407	200	250	157	91	63	46
食肉処 理 業	15	8	7	6	2	4	2	1
食肉販 売 業	259	178	81	107	71	43	17	21
食肉製品製 造 業	5	3	2	3	0	1	0	1
乳酸菌飲料製 造 業	2	2	0	1	1	0	0	0
マーカ、リン又はショートニング製 造 業	1	1	0	1	0	0	0	0
みそ製 造 業	29	22	7	19	3	3	4	0
醤油製 造 業	8	6	2	6	0	1	1	0
ソース類製 造 業	3	3	0	3	0	0	0	0
酒類製 造 業	12	11	1	10	1	0	1	0
納豆製 造 業	3	3	0	2	1	0	0	0
豆腐製 造 業	19	15	4	12	3	2	0	2
めん類製 造 業	15	14	1	12	2	0	1	0
そうざい製 造 業	125	99	26	84	15	15	4	7
清涼飲料水製 造 業	4	4	0	3	1	0	0	0
氷雪製 造 業	2	1	1	1	0	1	0	0
氷雪販 売 業	2	2	0	2	0	0	0	0

表1-2 食品関係営業施設数（許可を要しない施設）

（平成26年度）

区分	管内			市町別				
	石川中央	セ ン タ ー 地 域	河北	白山市	野々市市	かほく市	津幡町	内灘町
計	1,790	1,090	700	738	352	318	209	173
給食施設	207	124	83	97	27	29	35	19
学校	45	27	18	24	3	3	13	2
保育所	70	39	31	30	9	10	13	8
社会福祉施設	54	41	13	31	10	8	3	2
病院・診療所	30	11	19	8	3	8	5	6
事業所	5	2	3	1	1	0	2	1
その他	3	2	1	2	0	0	1	0
乳さく取業	26	13	13	13	0	0	0	13
食品製造業	189	124	65	104	20	34	23	8
野菜・果物販売業	282	182	100	118	64	40	33	27
そうざい販売業	234	184	50	118	66	21	15	14
菓子（パンを含む。）販売業	374	197	177	129	68	77	52	48
食品販売業（上記以外）	324	190	134	114	76	76	30	28
添加物販売業	40	28	12	17	11	5	4	3
器具・容器包装・おもちゃの製造業又は販売業	114	50	64	29	21	36	15	13

表1-3 営業許可・廃業数と監視指導件数（許可を要する施設）

（平成26年度）

業態別	区分	年度当初 施設数	営業許可数		廃業数	年度末 在施設数	監視指導 件数	監視率 (%)
			新規	継続				
計		4,759 (1,348)	450 (140)	438 (158)	366 (116)	4,843 (1,372)	2,237 (735)	46.2 (53.6)
飲食店営業		2,056 (585)	177 (43)	208 (83)	149 (36)	2,084 (592)	988 (324)	47.4 (54.7)
菓子（パンを含む。）製造業		390 (118)	38 (19)	51 (23)	25 (13)	403 (124)	249 (94)	61.8 (75.8)
乳処 理 業		1 (-)	- (-)	- (-)	- (-)	1 (-)	3 (-)	300.0 (0.0)
乳製品製造業		7 (-)	- (-)	- (-)	- (-)	7 (-)	8 (-)	114.3 (0.0)
魚介類販売業		217 (67)	26 (7)	23 (8)	15 (4)	228 (70)	155 (67)	68.0 (95.7)
魚介類せり売り営業		1 (-)	- (-)	- (-)	- (-)	1 (-)	- (-)	0.0 (0.0)
魚肉練り製品製造業		5 (1)	- (-)	- (-)	- (-)	5 (1)	4 (-)	80.0 (0.0)
食品の冷凍又は冷蔵業		24 (1)	2 (-)	- (-)	3 (-)	23 (1)	16 (3)	69.6 (300.0)
かん詰又はびん詰食品製造業		12 (2)	- (-)	2 (1)	- (-)	12 (2)	5 (1)	41.7 (50.0)
喫茶店営業		879 (227)	118 (37)	54 (8)	104 (33)	893 (231)	185 (49)	20.7 (21.2)
あん類製造業		2 (1)	- (-)	- (-)	- (-)	2 (1)	4 (2)	200.0 (200.0)
アイスクリーム類製造業		80 (21)	3 (-)	10 (3)	10 (3)	73 (18)	56 (8)	76.7 (44.4)
乳類販売業		597 (195)	49 (15)	52 (17)	39 (10)	607 (200)	209 (84)	34.4 (42.0)
食肉処 理 業		15 (7)	- (-)	- (-)	- (-)	15 (7)	16 (7)	106.7 (100.0)
食肉販売業		242 (76)	30 (9)	18 (7)	13 (4)	259 (81)	163 (66)	62.9 (81.5)
食肉製品製造業		6 (2)	- (-)	- (-)	1 (-)	5 (2)	5 (2)	100.0 (100.0)
乳酸菌飲料製造業		2 (-)	- (-)	- (-)	- (-)	2 (-)	3 (-)	150.0 (0.0)
マーガリン又はショートニング製造業		1 (-)	- (-)	- (-)	- (-)	1 (-)	2 (-)	200.0 (0.0)
みそ製造業		29 (8)	1 (-)	5 (3)	1 (1)	29 (7)	18 (7)	62.1 (100.0)
醤油製造業		9 (2)	- (-)	1 (1)	1 (-)	8 (2)	4 (1)	50.0 (50.0)
ソース類製造業		3 (-)	- (-)	- (-)	- (-)	3 (-)	1 (-)	33.3 (0.0)
酒類製造業		12 (1)	- (-)	- (-)	- (-)	12 (1)	2 (-)	16.7 (0.0)
納豆製造業		3 (-)	- (-)	- (-)	- (-)	3 (-)	3 (-)	100.0 (0.0)
豆腐製造業		19 (4)	- (-)	1 (-)	- (-)	19 (4)	36 (6)	189.5 (150.0)
めん類製造業		15 (1)	2 (-)	- (-)	2 (-)	15 (1)	14 (1)	93.3 (0.0)
そうざい製造業		124 (28)	4 (1)	12 (4)	3 (3)	125 (26)	83 (14)	66.4 (53.8)
清涼飲料水製造業		4 (-)	- (-)	- (-)	- (-)	4 (-)	4 (-)	100.0 (0.0)
氷雪製造業		2 (1)	- (-)	- (-)	- (-)	2 (1)	- (-)	(0.0) (0.0)
氷雪販売業		2 (-)	- (-)	1 (-)	- (-)	2 (-)	1 (-)	50.0 (0.0)

※（ ）は、河北地域センター管内分を再掲

表1-4 営業届出・廃業数と監視指導件数（許可を要しない施設）

（平成26年度）

業態別	区分	年度当初 施設数	届出数	廃業数	年度末 施設数	監視指導 件数	監視率 (%)
計		1,755 (695)	46 (6)	11 (1)	1,790 (700)	952 (324)	53.2 (46.3)
給食施設		199 (84)	18 (2)	10 (1)	207 (83)	81 (28)	39.1 (33.7)
学 校		49 (18)	1 (-)	5 (-)	45 (18)	22 (7)	48.9 (38.9)
保 育 所		63 (31)	12 (1)	5 (1)	70 (31)	33 (12)	47.1 (38.7)
社会福祉施設		49 (12)	5 (1)	- (-)	54 (13)	14 (2)	25.9 (15.4)
病院・診療所		30 (19)	- (-)	- (-)	30 (19)	12 (7)	40.0 (36.8)
事業所		5 (3)	- (-)	- (-)	5 (3)	- (-)	0.0 (0.0)
その他		3 (1)	- (-)	- (-)	3 (1)	- (-)	0.0 (0.0)
乳さく取業		26 (13)	- (-)	- (-)	26 (13)	- (-)	0.0 (0.0)
食品製造業		174 (61)	16 (4)	1 (-)	189 (65)	27 (3)	14.3 (4.6)
野菜・果物販売業		280 (100)	2 (-)	- (-)	282 (100)	129 (47)	45.7 (47.0)
そうざい販売業		232 (50)	2 (-)	- (-)	234 (50)	143 (70)	61.1 (140.0)
菓子(パンを含む。)販売業		372 (177)	2 (-)	- (-)	374 (177)	229 (79)	61.2 (44.6)
食品販売業(上記以外)		322 (134)	2 (-)	- (-)	324 (134)	233 (75)	71.9 (56.0)
添加物販売業		38 (12)	2 (-)	- (-)	40 (12)	49 (12)	112.5 (100.0)
器具・容器包装・おもちゃの製造業又は販売業		112 (64)	2 (-)	- (-)	114 (64)	61 (10)	53.5 (15.6)

※（ ）は、河北地域センター管内分を再掲

現状及び課題： 現在、食品衛生管理の手法として、HACCP（危害分析・重要管理点）による管理の導入が、欧米を中心に進んでおり、輸出条件として義務づける等、貿易上必須となりつつある。しかし、日本では普及率が低く、HACCPの普及が重要となっている。

対 策： 平成27年3月、「石川県食の安全・安心推進条例」が制定され、事業者等の自主的な取組の強化が求められるようになった。また「石川県食品衛生法施行条例」が一部改正され、HACCPによる管理運営基準の活用が可能となった。HACCPによる管理の義務化を見据え、段階的に導入できるための準備として、事業者による自主衛生管理を推進し、以下の点を踏まえた取組が必要である。

- ① HACCPの概念に基づく指導
- ② 各種研修会等の利用による自主衛生管理及びHACCPについての普及啓発
- ③ 関係団体との連携強化

2 食中毒発生状況

（平成26年度）

No.	発生年月日	原因施設	摂食者数	患者数	原因食品	病因物質	原因施設	摂取場所	調理場所	行政処分
1	H26.4.6	白山市	不明	27	不明 (4月5日、 6日の昼食)	ノロウイルスGII	飲食店	飲食店	飲食店	3日間営業停止
2	H27.2.9	かほく市	不明	7	不明 (2月6日の 夕食)	カンピロバクター	飲食店	飲食店	飲食店	3日間営業停止

3 食品等収去試験

(平成 26 年度)

区分 食品等の種別	試験した 収去検体数	検査項目						不 良 件 数
		成分規格	指導基準	添加物 使用基準	残留農薬	重金属	その他	
計	249	82	35	69	12	-	31	6
器具・容器包装	1	1	-	-	-	-	-	-
おもちゃ	1	1	-	-	-	-	-	-
魚介類	18	18	-	-	-	-	-	-
冷凍食品	5	3	-	-	-	-	2	-
魚介類加工品	16	6	-	3	-	-	7	-
肉・卵類及びその加工品	44	4	-	4	2	-	14	-
牛乳	3	3	-	-	-	-	-	-
乳類加工品	5	5	-	-	-	-	-	-
アイスクリーム類・氷菓	9	9	-	-	-	-	-	2
穀類及びその加工品	13	-	5	5	-	-	3	-
野菜類・果物及び加工品	48	-	15	21	10	-	2	-
菓子類	32	-	7	22	-	-	3	4
清涼飲料水	18	12	-	6	-	-	-	-
氷雪	-	-	-	-	-	-	-	-
かん詰・びん詰食品	5	-	-	5	-	-	-	-
その他の食品	31	20	8	3	-	-	-	-

4 食品衛生苦情相談

(平成 26 年度)

年度	総数	苦情内容							
		腐敗変敗	かび発生	異物混入 (虫体)	異物混入 (虫体以外)	表示不良	有症苦情	その他	
平成 21	32 (8)	1 (-)	2 (1)	3 (-)	4 (1)	- (-)	12 (2)	10 (4)	
22	25 (7)	- (-)	2 (1)	3 (-)	6 (2)	- (-)	8 (2)	6 (2)	
23	41	-	1	3	6	1	25	5	
24	35	3	4	4	2	-	15	7	
25	56 (17)	4 (2)	3 (1)	3 (1)	7 (2)	4	24 (9)	11 (2)	
26	39 (13)	3	2 (1)	1	10 (4)	2 (1)	13 (3)	8 (4)	

※ () は、河北地域センター管内分再掲

5 食品衛生の消費者普及啓発

ア 食中毒予防等に関する講習会の実施

回数：36 回

対象者・人数：食品衛生責任者、事業所従業員、食生活改善推進員等延べ 3,015 人

イ 市町広報誌に食中毒予防について啓発記事の掲載

ウ 食中毒予防パンフレットの配布

第2節 環境衛生

1 営業衛生

表1-1 営業衛生関係施設数(その1)

(平成26年度)

地 区	旅館業			公衆浴場		興行場		理容所	美容所	クリーニング所		特 定 建築物
	ホテル	旅 館	簡易宿所	普 通	その他	常 設	仮 設			一 般	取次*	
管 内	9	97	33	11	56	5	-	230	500	55	172	75
石川中央	4	81	27	7	38	3	-	138	323	33	102	60
河北地域センター	5	16	6	4	18	2	-	92	177	22	70	15
白山市	4	75	27	6	25	2	-	93	174	22	62	29
野々市市	-	6	-	1	13	1	-	45	149	11	40	31
かほく市	-	10	1	2	7	1	-	39	69	11	25	7
津幡町	2	5	4	2	7	1	-	28	52	4	28	6
内灘町	3	1	1	-	4	-	-	25	56	7	17	2

*無店舗取次1含む

表1-2 営業衛生関係施設数(その2)

(平成26年度)

	業 種	年度当初 施設数	新 規 施設数	廃 止 数	年 度 末 施設数	監 視 件 数	
							石川中央
		旅館	82	1	2	81	2
		簡易宿所	29	1	3	27	3
	公衆浴場	普通	7	1	1	7	4
		その他	37	1	-	38	11
	興行場	常設	3	-	-	3	1
		仮設	-	-	-	-	-
		理容所	140	1	3	138	4
		美容所	317	16	10	323	26
	クリーニング所	一般	34	-	1	33	8
		取次	101	4	3	102	6
		特定建築物	58	2	-	60	8
河北地域センター	旅館業	ホテル	5	-	-	5	-
		旅館	16	-	-	16	-
		簡易宿所	6	-	-	6	-
	公衆浴場	普通	4	-	-	4	1
		その他	18	-	-	18	4
	興行場	常設	2	-	-	2	-
		仮設	-	-	-	-	-
		理容所	93	1	2	92	2
		美容所	176	4	3	177	6
	クリーニング所	一般	23	-	1	22	4
		取次	70	-	-	70	1
		特定建築物	16	-	1	15	3

表2 温泉利用状況

(平成26年度)

地 区	年度末許可件数		新規許可件数		廃止件数 (施設数)	監視指導 件 数	源 泉 数 26年度末	源 泉 新規数
	許可数	許可施設数	許可数	許可施設数				
管 内	103	67	5	3	15	18	56	-
石川中央	87	56	5	3	15	13	41	-
河北地域センター	16	11	-	-	-	5	15	-
白山市	76	50	5	3	15	10	38	-
野々市市	11	6	-	-	-	3	3	-
かほく市	1	1	-	-	-	1	1	-
津幡町	5	4	-	-	-	3	11	-
内灘町	10	6	-	-	-	1	3	-

2 狂犬病予防

表 3

(平成26年度)

地 区	新規登録 申請数	年度末 登録頭数	予防注射 頭数	捕獲頭数	返還頭数	不用犬 引取頭数	苦情件数
管内	783	12,527	9,065	37	26	6	34
石川中央	490	7,153	5,440	15	9	3	18
河北地域センター	293	5,374	3,625	22	17	3	16
白山市	339	5,377	4,102	7	3	2	14
野々市市	151	1,776	1,338	8	6	1	4
かほく市	101	1,842	1,250	9	6	1	3
津幡町	95	2,099	1,362	8	7	2	7
内灘町	97	1,433	1,013	5	4	-	6

※ 苦情内容は、放し飼い、フンの始末、鳴き声等であり、関係市町等との連携を図り、適正飼養の推進を行っている。

3 公害防止

表 4 公害関係特定施設

(平成26年度)

地 区	ばい煙発生 施設	粉じん発生 施設	水質特定施設	地下水採取届出 施設	ダイオキシン類 特定事業場数
管内	483	204	763	690	22
石川中央	352	185	586	579	14
河北地域センター	131	19	177	111	8
白山市	297	184	492	454	13
野々市市	55	1	94	125	1
かほく市	48	13	92	76	4
津幡町	47	3	57	27	4
内灘町	36	3	28	8	-

表 5 公害苦情

平成26年度は該当無し

4 水道・飲料水

表 6 飲料水検査件数

(平成 26 年度)

区 分	検査件数	不適件数	不適率 (%)
26項目試験	6	1	16.7
一部項目試験	13	-	-
その他(単項目の依頼)	-	-	-
計	19	1	5.3

* 検査は保健環境センターで実施。保健所は検体の受付のみ実施。

表7 水道施設設置状況

平成26年度末

	白山市	野々市市	かほく市	津幡町	内灘町	備 考
水道用水施設	1 (国認可)	-	-	-	-	水道により、水道事業者に対してその用水を供給する事業
上水道	1 (国認可)	1 (国認可)	1	1	1	水道事業のうち、計画給水人口が5,000人を超える水道によるもの(計画給水人口が50,000人を超えるものは国認可となる。)
簡易水道	72	-	-	3	-	水道事業のうち、計画給水人口が100人を超え5,000人以下である水道によるもの
専用水道	22	6	-	-	2	学校、レジャー施設等特定の人に居住に必要な水(自己水源)を供給する自家用水道で、居住人口101人以上のもの、あるいは居住人口100人以下で1日最大供給量が20m ³ を超えるもの等
簡易専用水道	47	43	12	22	15	市町の水道事業体から供給される水のみを水源とする飲料水の供給施設で、受水槽等の有効容量が10m ³ を超えるもの
計	143	50	13	26	18	

表8 水道普及率

種 別	石川県	管内計	白山市	野々市市	かほく市	津幡町	内灘町
平成25年度	98.8	97.2	95.7	98.5	98.6	98.0	97.8
平成24年度	98.8	97.6	96.2	98.6	98.9	99.0	98.0
平成23年度	98.8	97.7	96.9	97.8	98.7	99.0	98.0

出典：石川県環境部 水道業務統計

表9 下水道普及率

種 別	石川県	管内計	白山市	野々市市	かほく市	津幡町	内灘町
平成26年度	82.2	91.6	91.7	94.9	85.3	86.9	99.6
平成25年度	81.7	90.9	90.9	93.9	85.3	86.3	99.6
平成24年度	80.8	90.2	90.4	92.3	85.1	85.2	99.6

出典：石川県環境部 汚水処理施設整備状況(普及率)

第 3 章 保 健

第 1 節 母子保健

1 母子保健対策

表 1 管内市町別母子保健対策

(平成 26 年度)

		かほく市	白山市	野々市市	津幡町	内灘町
妊娠届	窓 口	ほのぼの健康館	健康センター松任、鶴来保健センター	健康推進課 (保健センター内)	健康こども課	保健センター
	保 健 指 導 の 実 施 等	パンフレット配布、アンケート実施、保健師・栄養士が面接(字ノ気のみ)	パンフレット配布、アンケート実施、保健師が面接	パンフレット配布、アンケート実施、保健師が面接	パンフレット配布、アンケート実施 保健師・栄養士が面接	パンフレット配布、アンケート実施、保健師が面接
妊婦教室 両親学級		○	○	○	○	○
妊産婦訪問		医療機関から連絡のあったケース、産婦全数	若年・高齢初産婦多胎妊婦、その他のハイリスク妊婦、産婦全数	若年・高齢初産婦、多胎妊婦、その他のハイリスク妊婦、産婦全数	若年、その他のハイリスク妊婦、産婦全数	面接等で把握したハイリスク妊婦や医療連携のあったケース、産婦全数
出生届	窓 口	市民課、七塚・高松サビセンター	市民課	市民課	町民課	町民生活課
	保 健 指 導 の 実 施 等	母子健康手帳の情報をもろう		母子保健事業のチラシを配布(必要時保健センターへ)	母子保健制度を説明(健康福祉課にて)	新生児訪問実施案内を配布
新生児訪問		全数訪問	全数訪問	全数訪問	全数訪問	全数訪問
母子管理カード 作成時期		妊娠届出時	妊娠届出時	妊娠届出時	出生届出時	出生届出時
乳幼児健診 ・ 相談 *1	1～2ヶ月	●(～3ヶ月未満)	●(～3ヶ月未満)	●(～3ヶ月以内)	●(～3ヶ月未満)	●(～3ヶ月以内)
	3ヶ月]]]]]
	4ヶ月	◎	◎	◎	◎	◎
	5ヶ月					○
	6ヶ月	○]
	7ヶ月		○	○	○	
	8ヶ月					
	9ヶ月	●(9～11ヶ月)			●(9～11ヶ月)	●(9～11ヶ月)
	10ヶ月	○	○	○]]
	11ヶ月]	●(9～13ヶ月以内)	●(11～12ヶ月以内)]]
	12ヶ月]]		
	1歳6ヶ月	◎	◎	◎	◎	◎
2歳	○	○	○	○	○	
3歳	◎	◎	◎	◎	◎	
5歳	—	—	—	—	◎	

*1 ◎は健診、○は相談、●は医療機関委託健診

	かほく市	白山市	野々市市	津幡町	内灘町
両親学級 妊婦教室	マタニティ教室 保健師・栄養士コース ： 年4回 助産師コース ：年4回 場所：ほのぼの健康館	もうすぐママの健康教室 基礎編 ：年12回 実践編 ：年6回 場所：健康センター松任、 鶴来保健センター	プレパパママクラス 第1回 ：年10回 第2回 ：年10回 場所：保健センター	新米パパママ教室 回数：年4回 場所：福祉センター内親子 サロン、シガナス(児童センター) マタニティ教室 回数：年4回 場所：役場会議室	ハッピープレママセミナー 夏期コース ：1コース4回 場所：保健センター

	かほく市	白山市	野々市市	津幡町	内灘町
乳幼児相談 要経過観察の教室等	子育て相談 対象：乳幼児 回数：月2回、 場所：ほのぼの健康館 ごっくん教室(離乳食) 対象：6ヶ月児 回数：月1回 場所：ほのぼの健康館 はいはい教室(育児) 対象：10ヶ月児 回数：月1回 場所：ほのぼの健康館 ビーバー教室(虫歯予防) 対象：2歳3ヶ月児 回数：月1回 場所：ほのぼの健康館 心と言葉の発達相談 対象：要観察児(予約) 回数：月1回 場所：ほのぼの健康館 遊びの教室 対象：要観察児、育児不安のあるもの 回数：月2回×2コース 場所：ほのぼの健康館	母子相談 対象：乳幼児 回数：月3回 場所：健康センター松任、 鶴来保健センター もぐもぐ相談(離乳食) 対象：7ヶ月児(予約) 回数：月2回 場所：健康センター松任、 鶴来保健センター 10ヶ月児相談 対象：10ヶ月児 回数：月3回 場所：健康センター松任、 鶴来保健センター 2歳児相談 対象：要観察児(個別通知) 回数：年18回 場所：健康センター松任、 鶴来保健センター 幼児相談 対象：発達・言語の要観察児、育児不安(予約) 回数：月1~2回 場所：健康センター松任、 鶴来保健センター 親子あそびの教室 対象：要観察児 回数：月4回 場所：福祉ふれあいセンター(発達相談センター管轄で実施)	7ヶ月児相談 対象：7ヶ月児 回数：月2回 場所：保健センター 10ヶ月児相談 対象：10ヶ月児 回数：月2回 場所：保健センター 幼児発達相談 対象：心身の発達の遅れがある児(予約) 回数：年20回 場所：子育て支援センター菅原 幼児遊びの教室 対象：要観察児、育児不安 回数：1コース6回×3 場所：保健センター	赤ちゃん子ども相談 対象：乳幼児 回数：月1回 場所：福祉センター内親子サロン ほのぼのサロン 対象：7ヶ月児 回数：月1回 場所：福祉センター内親子サロン なかよしサロン 対象：2歳4ヶ月児 回数：2ヶ月に1回 場所：福祉センター内親子サロン 幼児こころと言葉の発達相談 対象：言葉の遅れや発達面で気になる児(予約) 回数：月1回 場所：福祉センター 遊びの教室 対象：要観察児、育児不安のある者 回数：月1回 場所：福祉センター内親子サロン	健康相談室 対象：乳幼児 回数：月1回 場所：保健センター ひよっこサークル(離乳食教室) 対象：5~6ヶ月児(予約) 回数：2ヶ月に1回 場所：保健センター ベビーマッサージ 対象：乳児(予約) 回数：月1回 場所：保健センター ヤングママセミナー 対象：若年妊産婦 回数：月1回 場所：保健センター 幼児発達相談 対象：言語の遅れ、発達障害の疑いのある幼児(予約) 回数：月1~2回 場所：保健センター ことばの教室 対象：言語発達などの遅れのある幼児 回数：月1回 場所：保健センター 5歳児事後相談 対象：発達障害児などの心理相談の必要性のある保護者 回数：年3回 場所：保健センター 年長児保護者相談会 対象：発達障害などの保護者 回数：年1回 場所：保健センター 発達障害保護者会 対象：小学生の発達障害などの保護者 回数：年1回 場所：保健センター

2 相談・訪問指導

表2 対象別相談訪問指導状況

(平成26年度)

区分			妊産婦		新生児 (未熟児除く)		未熟児		乳児 (新生児・未熟児除く)		幼児		その他		計	
			実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延
石川 中央	相談	来所	123	171	3	4	3	4	1	1	1	1	298	759	429	940
		電話	285	889	7	9	5	11	4	5	2	5	231	426	534	1,345
	訪問指導	9	16	3	7	2	4	3	3	1	2	3	11	21	43	
河北 地域 センター	相談	来所											243	319	254	403
		電話											74	142	47	67

平成24年度より、訪問業務等を石川中央保健福祉センター（本所）に集約

3 健やか妊娠育児支援強化事業

多胎妊娠や若年妊娠等のハイリスク妊娠に対して、市町及び医療機関、保健福祉センターが連携により、妊娠の早期から出産後の育児に至る経過を支援することにより、保護者の育児不安の軽減と子どもの健やかな成長を促すことを目的とする。

表3-1 多胎妊婦教室

(平成26年度)

事業名	日時及び会場	対象	内容	従事者	参加者延数
二人っ子・三人っ子のママのつどい (年3回)	平成26年7月17日 平成27年2月26日 白山市子育て支援センターげんきっこ 平成26年10月27日 野々市市子育て支援センター菅原	白山市・野々市町在住の多胎妊婦	講話 「多胎妊娠中の過ごし方等について」 座談会、先輩ママとの交流 実技「腹帯の着脱等」 子育て支援センター内見学	保健所保健師 市町保健師 助産師 子育て支援センター所長	妊婦 10人 産婦 1人 乳幼児 4人 ピアポーター2人

表3-2 多胎児育児支援教室

(平成26年度)

事業名	日時及び会場	対象	内容	従事者	参加者延数
二人っ子・三人っ子のママのつどい (年2回)	平成26年9月25日 津幡町児童センター 平成27年3月18日 かほく市ほのぼの健康館	かほく市、津幡町、内灘町在住の多胎妊婦及び3歳未満の多胎児とその保護者	講話・座談会 「妊娠中の過ごし方・多胎児の育児等」	保健所保健師 市町保健師等 助産師 母子保健推進員・保育ママ 保育士 子育て支援センター職員	妊婦 1人 産婦 8人 乳幼児 18人 家族 3人 ピアポーター2人

表3-3 妊娠保健指導連携事業 紹介経路別妊娠週数

(平成26年度)

紹介経路		20週未満	20～23週	24～27週	28～31週	32～35週	36週～	産婦	計
石川中央	市 町	20	—	1	—	—	1	40	62
	その他	—	—	—	—	—	—	5	5
	医療機関	17	6	1	2	6	4	187	223
計		37	6	2	2	6	5	232	290

表3-4 妊娠保健指導連携事業 リスク要因別件数(複数計上あり)

(平成26年度)

リスク要因		妊婦	産婦	計
多胎	双子	22	15	37
	三つ子以上	1	—	1
若年	15歳以下	—	—	—
	15～19歳	9	16	25
高齢	35歳以上	13	35	48
	40歳以上	—	13	13
未婚		13	21	34
母の身体的疾病		3	17	20
母の精神的疾病		3	20	23
産婦一般健診でEPDS高得点		—	114	114
その他(育児不安等)		31	144	175
計		95	395	490

表3-5 未熟児等母乳哺育支援事業実施数 リスク要因別 (平成26年度)

リスク要因	実人員	実施回数
未熟児	14	25
多胎児	3	4
その他	22	35
計	39	64

4 母親のメンタルヘルス支援事業

母親の育児不安や産後うつ病等の状況を早期に捉えて、市町及び医療機関、保健福祉センターが連携により支援するとともに、妊産婦の心のケアが実施できる体制を整備し、親と子の健やかな成長を促すことを目的とする。

表4-1 産婦一般健康診査におけるEPDS実施状況 (平成26年度)

	管内計	かほく市	白山市	野々市市	津幡町	内灘町
産後1ヶ月健診受診者数:a	2,125	247	799	614	271	194
EPDS実施者数:b	2,123	246	798	614	271	194
率 (b/a*100)	99.9	99.6	99.9	100.0	100.0	100.0
EPDS9点以上者数:c	184	18	72	52	32	10
率 (c/b*100)	8.7	7.3	9.0	8.5	11.8	5.2

表4-2 要支援者の把握経路及び支援状況 (平成26年度)

	管内計	かほく市	白山市	野々市市	津幡町	内灘町	石川中央保健福祉センター
要支援対象者数	449	32	121	76	28	37	155
支援実人数	449	32	121	76	28	37	155
市町・保健福祉センターのみでの支援	438	32	114	76	28	37	151
他機関に紹介	11	—	7	—	—	—	4

表4-3 母子保健支援事例検討会開催状況 (市町主催) (平成26年度)

	管内	かほく市	白山市	野々市市	津幡町	内灘町
開催回数	70	12	22	12	12	12

5 講演会・連絡会等

講演会や連絡会等を開催することによって、管内の連携体制の構築を図ることを目的とする。

表5-1 連絡会・検討会

事業内容	実施月日・開催場所	参集者	目的	会議内容	出席人数
母子保健担当者連絡会	平成26年6月30日 石川県庁行政庁舎 11階 1108会議室	市町、保健所	管内の母子保健の現状や課題等について、関係者間での共通理解と連携強化を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・報告 「健やか妊娠育児支援強化事業の実施状況」 「H25年度各市町母子保健事業報告概要」 「H25年度・26年度の母子保健対策」 「母子保健計画について」 ・情報交換 「母子保健事業の実施状況について」 「母子カルテ：個別記録について」 	9人

将来、家庭を持ち・親になる世代の若者に、結婚・出産・育児などの自分自身のライフプランについて考えるための正しい健康情報の普及を図ることを目的とする。（県主催の「健やかファミリーライフ推進事業」に対する講師派遣）

表5-2 出前講座

事業内容	日時・会場	対象	研修内容	参加状況
健やかファミリー事業	平成26年10月29日 北陸学院大学	大学生	講話：「大学生からの健康づくり」 からだの変化や仕組み 健康なからだづくり 健康なこころづくり 説明者：県庁担当者、保健所担当	94人
	平成26年11月17日 石川県立大学			101人

第2節 感染症

1 結核予防

(1) 新登録状況

表1 新登録状況（市町別・年齢別）

（平成26年）

		活動性結核					罹患率 （人口10万 対）	潜在性 結核 感染症 治療中 （別掲）	
		総数	肺結核活動性			肺外 結核 活動性			
			総数	喀痰塗 抹陽 性	その他の 結核菌 陽性				菌陰性・ その他
管内計		30	20	8	10	2	10	11.4	6
市 町 別	かほく市	2	2	1	1	-	-	5.8	2
	白山市	8	3	3	-	-	5	7.3	1
	野々市市	10	8	3	4	1	2	17.9	2
	津幡町	5	4	1	2	1	1	13.5	1
	内灘町	5	3	-	3	-	2	18.6	-
年 齢 別	29歳以下	3	2	-	1	1	1	3.7	1
	30～39歳	1	-	-	-	-	1	2.9	-
	40～49歳	6	6	1	4	1	-	15.7	2
	50～59歳	1	1	1	-	-	-	3.3	-
	60～69歳	6	6	2	4	-	-	16.4	2
	70歳以上	13	5	4	1	-	8	31.3	1

(2) 治療状況

表2 肺結核塗抹陽性者初回治療コホート

	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年
治療成功割合	100	66.67	76.92	73.52	55.56	40.00	38.50
治療失敗脱落中断割合	0	0	0	0	0	0	7.70
死亡割合	0	8.33	23.08	11.76	27.78	20.00	15.40
情報不明割合	0	1.82	0	3.61	0	0	7.70

(3) 定期健康診断実施状況

表3-1 定期健康診断状況

(平成26年度)

	対象者数	受診者数	受診率 (%)	検査内容			患者 発見数	発病の恐れのある者
				ツ反	間接撮影	直接撮影		
事業主	10,577	9,934	93.9		2,961	6,991	-	-
学校長	5,063	5,524	109.1		3,160	2,364	-	-
施設長	1,892	1,721	91.0		729	974	-	-
市町長	54,687	14,042	25.7		3,389	10,653	-	-
合計	72,219	31,221	43.2	-	10,239	20,982	-	-

表3-2 定期健康診断状況(市町別)

(平成26年度)

区分		対象者	受診者	受診率 (%)	患者発見数	発病の恐れのある者
一般住民 検診	管内	54,687	14,042	25.7	0	0
	かほく市	8,691	3,479	40.0	0	0
	白山市	23,321	3,142	13.5	0	0
	野々市市	8,680	3,044	35.1	0	0
	津幡町	7,864	2,059	26.2	0	0
	内灘町	6,131	2,318	37.8	0	0

(4) 接触者健診

表4 接触者健診 (平成26年度)

	対象者数	受診者数	受診率 (%)	保健所実施分			医療機関委託			その他実施分	発見患者数	発病の恐れ		
				(実)	検査内容内訳		(実)	検査内容内訳						
					QFT	間接		直接撮影	ツ反				間接撮影	直接撮影
患者家族	50	50	100.0	23	23			27	4	-	26	-	-	-
その他	187	185	98.9	95	95	-	-	53	2	-	51	28	-	4
合計	237	235	99.2	118	118	-	-	80	6	-	77	28	-	4

(5) 管理検診

表5 管理検診 (平成26年度)

対象者数	受診者数	受診率 (%)	受診機関			要医療者数	要医療率	再発の恐れのある者
			保健所	委託医療機関	その他			
121	116	95.9	-	68	48	-	-	-

(6) 結核対策特別促進事業

表6 結核対策特別促進事業内容一覧 (平成26年度)

事業名	事業の目的	実施期間 (日時)	対象	内容
医師研修会	診断治療にあたる医師に対し、最近の結核医療についての知識の普及を図り、適切な結核医療を推進する。	10月3日(金) 19:00~21:00	対象者 結核医療に携わる医師 および医療従事者等 参加者：51人	講演 「結核院内(施設内)感染対策の手引き(平成26年度版)改正ポイント」 講師：公益財団法人結核予防会 結核研究所 副所長 加藤 誠也 先生
普及啓発事業	結核に対する正しい知識を普及し、地域における結核予防の推進を図る。	12月1日(水) 13:30~16:30	対象者 保育所・幼稚園・高齢者福祉施設等関係職員、 市町関係職員等 参加者：109人	講話 「知っておきたい結核対策のポイント」 講師：石川中央保健福祉センター職員

2 感染症予防

平成11年4月から施行された「感染症の予防及び感染症の患者に関する法律(以下感染症新法)」は、感染症の予防及びそのまん延の防止を目的として国及び地方公共団体が感染症をめぐる状況の変化や感染症の患者等が置かれてきた状況を踏まえ、これらの者の人権に配慮しつつ、総合的かつ計画的に対策を推進することを基本理念としている。さらに平成15年11月、近年の海外における感染症の発生状況や国際交流の進展、保健医療を取り巻く環境の変化を踏まえ、検疫体制の強化、緊急時における国内感染症対策の強化、動物由来感染症対策の強化を目的として、「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律及び検疫法の一部を改正する法律(以下改正法)」が施行された。また、平成18年6月にインフルエンザ(H5N1)が指定感染症として定められている。

さらに、平成18年10月には、病原体等の管理体制や感染症をめぐる環境の変化、結核対策における見直しの必要性から、病原体等の管理体制の確立、感染症分類の見直し、結核予防法を廃止し感染症法に統合、患者の人権尊重のための手続きの改善、感染症に関する情報公開・収集について、法改正がなされ、平成19年4月(病原体等の管理体制については平成19年6月)に施行された。改正法では、感染症新法における感染症の類型区分をさらに見直し、一類感染症に南米出血熱を追加し、二類感染症に重症急性呼吸器症候群を位置づけ、結核を追加し、三類感染症にコレラ、細菌性赤痢、腸チフス、パラチフスを位置づけた。

保健所では、医師の届出に基づき、感染源等の調査や二次感染予防のための指導を行っている。また、地域での研修会や健康教育を通して、関係機関が感染症について知識を持ち、感染症予防及び感染症発生時に適切な対応ができるよう支援している。

(1) 感染症発生状況(一類・二類・三類・四類・五類：全数把握)

表1 一類・二類・三類感染症の発生状況(年次別発生件数)

疾患別		年												
		17	18	19	20	21	22	23	24	25	26			
一類 感染症	1	エボラ出血熱												
	2	クリミア・コンゴ出血熱												
	3	痘 ぞ う												
	4	南米出血熱*												
	5	ペ ス ト												
	6	マールブルグ病												
	7	ラ ッ サ 熱												
二類 感染症	1	急性灰白髄炎												
	2	結 核*			35	32	48	49	60	33	39	37		
	3	ジ フ テ リ ア												
	4	重症急性呼吸器症候群												
	5	中東呼吸器症候群												
	6	鳥インフルエンザ(H5N1)												
	7	鳥インフルエンザ(H7N9)												
三類 感染症	1	コ レ ラ												
	2	細菌性赤痢	1		1	1	2							
	3	腸管出血性大腸菌感染症	9	14	39	37	15	26	18	8	13	4		
	4	腸 チ フ ス												
	5	パ ラ チ フ ス												

*平成19年4月の感染症新法の改正により新たに全数把握の対象となった疾患(結核については平成19年4月からの集計である。)

平成11年3月以前は伝染病予防法等の法律、平成11年4月から平成15年11月までは感染症新法、平成15年11月及び平成19年4月以降は改正法に基づく届出による。

表2 四類・五類感染症（全数把握）の発生状況（石川中央管内・年次推移）

疾患別		年	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
四 類 感 染 症	1	E 型 肝 炎									1	
	2	ウエストナイル熱										
	3	A 型 肝 炎		1	1							
	4	エキノкокクス症										
	5	黄 熱										
	6	オウム病										
	7	オムスク出血熱*										
	8	回 帰 熱										
	9	キャサヌル森林病*										
	10	Q 熱										
	11	狂 犬 病										
	12	コクシジオイデス症										
	13	サ ル 痘										
	14	重症熱性血小板減少症候群										
	15	腎症候性出血熱										
	16	西部ウマ脳炎*										
	17	ダニ媒介脳炎*										
	18	炭 疽										
	19	チクングニア熱										
	20	つ っ が 虫 病										
	21	デ ン グ 熱										
	22	東 部 ウ マ 脳 炎 *										
	23	鳥インフルエンザ										
	24	ニパウイルス感染症										
	25	日 本 紅 斑 熱										
	26	日 本 脳 炎										
	27	ハンタウイルス症候群										
	28	B ウ イ ル ス 病										
	29	鼻 疽 *										
	30	ブ ル セ ラ 症										
	31	ベネズエラウマ脳炎*										
	32	ヘンドラウイルス感染症*										
	33	発 し ん ち フ ス										
	34	ポ ツ リ ヌ ス 症										
	35	マ ラ リ ア										
	36	野 兎 病										
	37	ラ イ ム 病										
	38	リッサウイルス感染症										
	39	リフトバレー熱*										
	40	類 鼻 疽 *										
	41	レジオネラ症	1		2	3	1	3	7	1	2	5
	42	レプトスピラ症										
	43	ロッキー山紅斑熱*										

* 平成19年4月の感染症新法改正により新たに全数把握の対象となった疾患

（結核については平成19年4月からの集計である。）

平成11年3月以前は伝染病予防法等の法律、平成11年4月から平成15年11月までは感染症新法、平成15年11月及び平成19年4月以降は改正法に基づく届出による。

疾患別		年	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	
五類 感 染 症	1	アメーバ赤痢		2			2		1	1	2	3	
	2	ウイルス性肝炎		1		1						1	
	3	急性脳炎	3	2	2		1	1	2				
	4	カルバペネム耐性腸管細菌感染症										1	
	5	クリプトスポリジウム症											
	6	クロイツフェルト・ヤコブ病		1						1			
	7	劇症型溶血性レンサ球菌感染症						1	1	2	1		
	8	後天性免疫不全症候群											
	9	ジアルジア症					1					1	
	10	水痘（入院）											
	11	侵襲性インフルエンザ菌感染症									1		
	12	侵襲性肺炎球菌症									3	3	
	13	侵襲性髄膜炎菌症											
	14	先天性風しん症候群											
	15	梅毒					1	1	1	1		3	2
	16	播種性クリプトコックス症											
	17	破傷風							1				
	18	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症											
	19	バンコマイシン耐性腸球菌感染症											
	20	風しん										3	
	21	麻しん*					3						
	22	薬剤耐性アシネトバクター感染症											
	23	髄膜炎菌性髄膜炎											

* 平成19年4月の感染症新法改正により新たに全数把握の対象となった疾患（結核については平成19年4月からの集計である。）

平成11年3月以前は伝染病予防法等の法律、平成11年4月から平成15年11月までは感染症新法、平成15年11月及び平成19年4月以降は改正法に基づく届出による。

(2) 感染症発生状況 (五類 定点把握)

ア 月別発生状況 (人数)

表3 小児科・内科・眼科疾患 (週報)

(平成26年)

感染症	区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	総計
インフルエンザ	管内	290	996	1857	312	35	0	0	0	0	0	36	385	3911
	県内	1375	4091	6147	1165	250	1	0	1	0	0	56	946	14032
RSウイルス感染症	管内	23	12	8	3	8	0	0	0	5	18	72	87	236
	県内	89	95	41	18	22	2	9	3	36	153	298	393	1159
咽頭結膜熱	管内	25	10	44	21	61	53	21	21	17	4	9	8	294
	県内	82	147	158	104	200	140	120	84	39	22	39	63	1198
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	管内	29	51	58	65	117	91	33	23	12	20	48	109	656
	県内	170	292	378	323	534	347	177	116	111	196	289	529	3462
感染性胃腸炎	管内	241	283	274	223	362	176	106	104	73	164	343	376	2725
	県内	868	842	809	688	1067	629	403	351	303	612	888	1237	8697
水痘	管内	87	105	124	81	125	30	11	17	8	25	32	52	697
	県内	239	347	393	229	288	122	59	74	39	92	163	169	2214
手足口病	管内	2	2	4	12	125	30	11	17	8	25	32	52	697
	県内	9	24	49	34	39	145	339	597	457	178	64	60	1995
伝染性紅斑	管内	2	3	4	4	31	28	12	8	4	4	3	7	110
	県内	2	6	16	13	51	85	52	37	26	38	61	83	470
突発性発しん	管内	9	12	19	25	45	31	32	36	12	28	18	23	290
	県内	36	35	55	58	91	74	83	94	48	79	54	48	755
百日咳	管内	0	0	0	0	2	0	0	1	0	1	0	0	4
	県内	0	0	0	0	2	2	0	1	0	1	0	0	6
ヘルパンギーナ	管内	0	0	1	0	0	2	50	46	13	3	0	0	115
	県内	0	0	3	2	12	34	179	254	98	29	4	0	615
流行性耳下腺炎	管内	1	3	4	1	8	8	19	21	19	29	12	7	132
	県内	30	41	60	42	56	52	79	64	48	44	34	29	579
急性出血性結膜炎	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	県内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	管内	7	5	3	8	9	0	2	3	5	2	3	2	49
	県内	12	10	8	9	14	1	6	12	11	7	12	6	108
細菌性髄膜炎	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	県内	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	3
無菌性髄膜炎	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	県内	0	0	4	0	0	0	0	1	0	2	0	0	7
マイコプラズマ肺炎	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	3
	県内	7	5	3	3	10	8	11	18	10	19	19	17	130
クラミジア肺炎	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	県内	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	県内	0	0	1	0	14	4	0	0	0	0	1	1	21

表4 STD疾患・薬剤耐性菌感染症（月報）

（平成26年）

感染症	区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	総計
性器クラミジア 感染症	管内	3	5	4	5	4	5	5	8	2	3	4	2	50
	県内	25	25	15	21	24	21	25	28	23	22	22	17	268
性器ヘルペス ウイルス感染症	管内	0	1	0	1	0	1	1	0	0	0	1	0	5
	県内	7	12	5	9	6	4	10	6	10	5	7	5	86
尖圭 コンジローマ	管内	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	2	0	5
	県内	4	3	2	7	7	7	7	5	6	6	8	1	63
淋菌感染症	管内	3	4	1	3	2	2	2	3	1	2	1	2	26
	県内	18	16	6	11	8	5	12	14	14	13	4	10	131
メチシリン耐性黄色 ブドウ球菌感染症	管内	3	4	8	2	5	4	2	3	2	10	6	8	57
	県内	22	23	19	11	15	15	9	16	19	22	19	23	213
ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	県内	4	3	2	4	2	1	0	1	0	1	0	0	18
薬剤耐性緑膿 菌感染症	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	県内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
薬剤耐性アシネ トバクター感染症	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	県内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※薬剤耐性アシネトバクター感染症は平成24年1月14日に5類感染症に追加された。

イ 疾患別発生状況（石川中央管内・定点あたり報告数）

図1 インフルエンザ・小児科定点把握疾患発生状況の月別推移（平成22～26年）

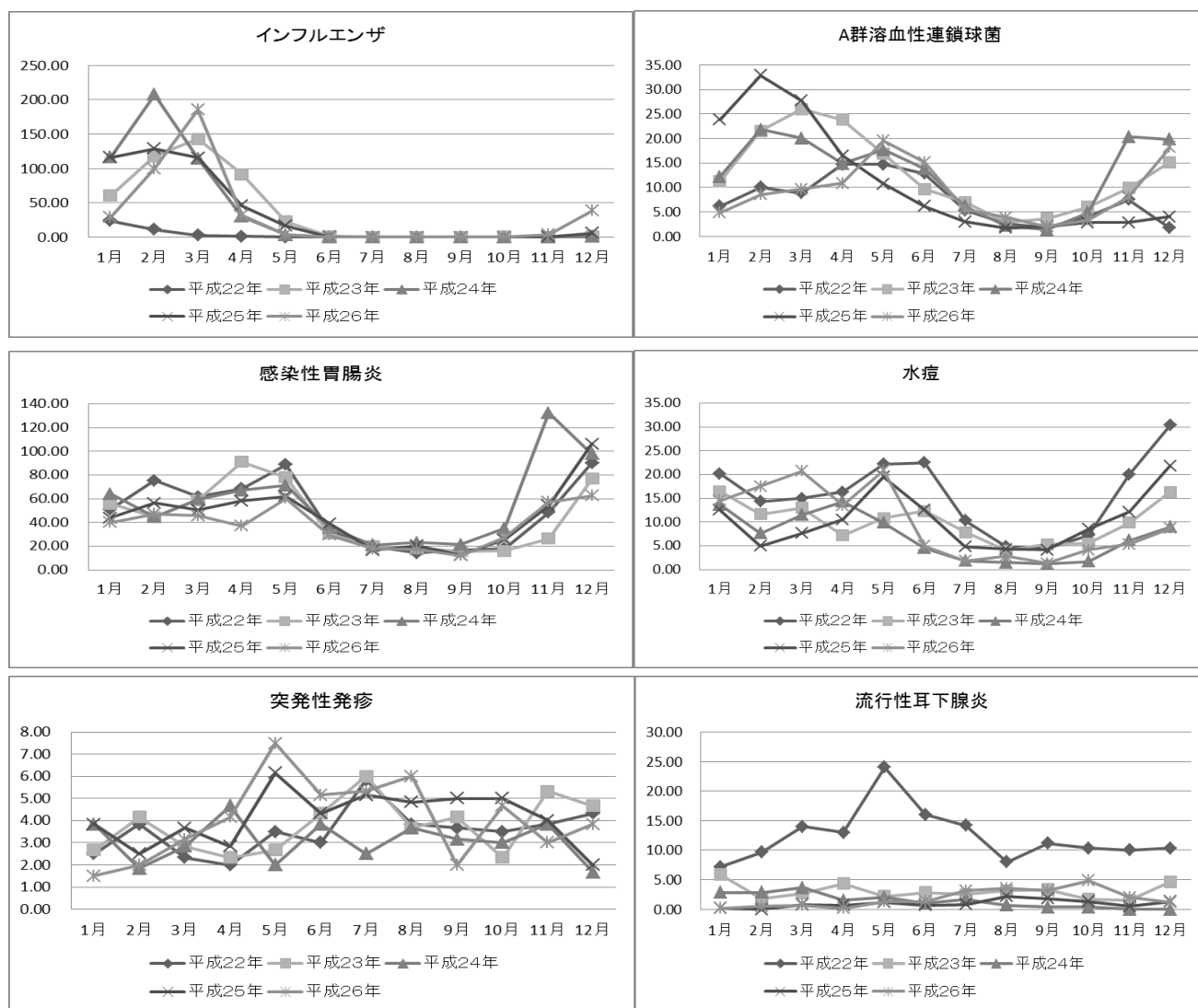


図2 S T D 疾患の年齢別発生状況（平成26年）

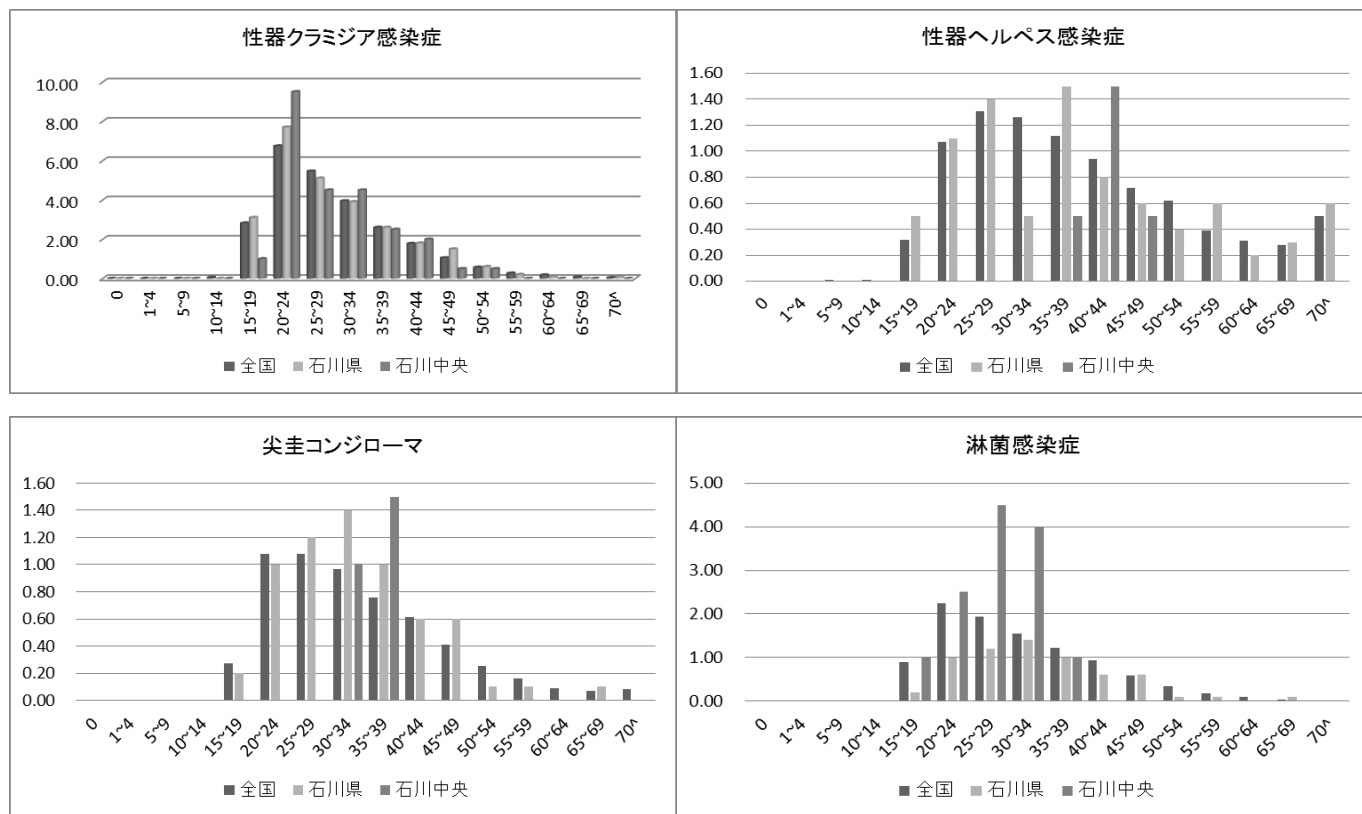
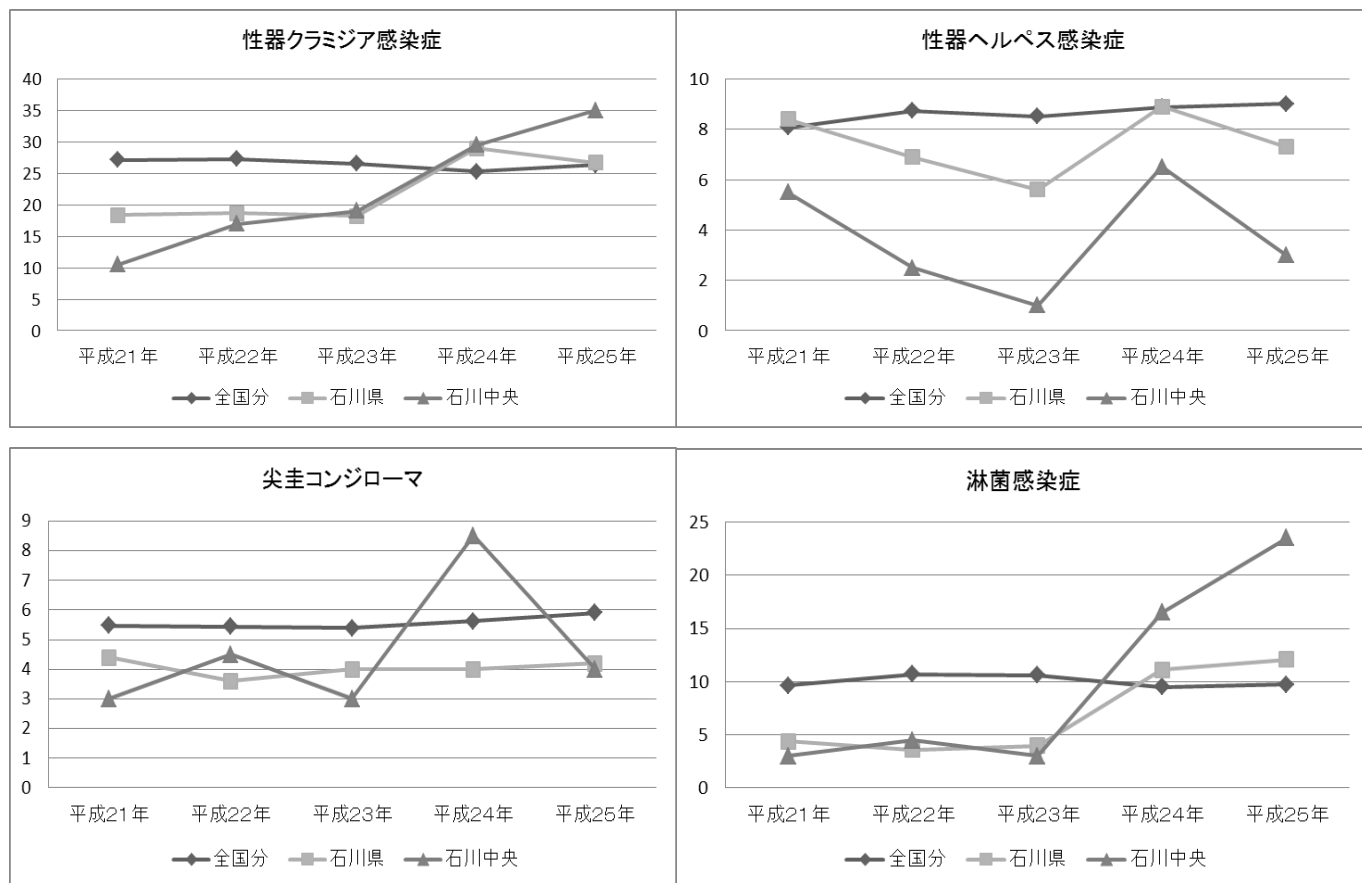


図3 S T D 疾患発生状況の経年推移



(3) 感染症予防相談・訪問指導

表4 感染症予防相談・訪問指導状況

(平成26年度)

区分	1類感染症		2類感染症		3類感染症		4類感染症		5類感染症		その他		計	
	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員
相談	来所		27	64	5	8			404	404	1	1	437	477
	電話		7	1,006		84		56		133		106		1,392
訪問指導			44	95	6	6	3	3	6	6	3	3	62	113

(4) 感染症検査

表5 感染症検査実施状況

(平成26年度)

区分	患者・患者との接触者	食品取扱従事者	給食施設従事者	水道給水従事者	その他	計
検査						
依頼						
行政	30	4				34
陽性件数	2					2

※感染症発生届出・感染症集団発生報告を受けて実施した検査件数

(5) 感染症予防研修会

(平成26年度)

実施日時 開催場所	内 容	参集者	参加人数
平成26年12月1日(月) 14:00~16:00 いしかわ総合 スポーツセンター	1) 「感染症予防の基礎知識と環境整備」 「感染性胃腸炎を想定した嘔吐物の処理方法について」 健康推進課職員 2) 「入浴施設のレジオネラ対策について」 生活環境課職員 3) 「知っておきたい結核対策のポイント」 健康推進課職員	保育所・幼稚園・ 高齢者福祉施設 等の担当者 市町担当者	166人

(6) 感染予防のための施設巡回指導

(平成 26 年度)

実施日	施設数
認可外保育所(12月)	2ヶ所
地域密着型高齢者施設（白山市）（10～2月）	5ヶ所

※公立保育所は最低基準検査、法人保育所は指導監査と併せて感染症予防の指導を実施

(7) 感染症に関する健康教育

(平成 26 年度)

日時・会場	対象	研修内容	参加人数
平成 26 年 5 月 15 日 10 時～11 時 有料老人ホームかめはうす	有料老人ホーム職員	講義：ノロウイルス感染症、腸管出血性大腸菌感染症について	6 名
平成 26 年 9 月 4 日 15 時～17 時 白山市福祉ふれあいセンター	白山市法人保育園主任保育士	講義：保育所における感染症対策 実技：嘔吐物の処理方法	21 名
平成 26 年 10 月 23 日 14:40～16:10 石川県立看護大学	石川県立看護大学 4 年生のうち「感染看護学」を選択した者	講義：地域における感染症予防と対応	40 名
平成 26 年 10 月 31 日 18:30～19:30 特別養護老人ホーム福寿園	福寿会グループ事業所職員	講義：感染症の基本とインフルエンザ予防	100 名
平成 26 年 11 月 5 日 13 時～14 時 高松児童館	児童館厚生員 学童クラブ指導員 子育て支援センター保育士	講義：冬期に流行しやすい感染症	25 名
平成 26 年 11 月 6 日 13:30～15:00 白山市聴覚障害者生活教室	白山市聴覚障害者」生活教室参加者	講義：インフルエンザ・ノロウイルスの予防 家庭での食中毒予防 実技：手洗いチェック	20 名
平成 26 年 12 月 16 日 17:45～19:00 金沢南ケアセンター	金沢南ケアセンターグループ施設職員	講義：冬期に流行しやすい感染症	40 名
平成 27 年 1 月 7 日 10 時～12 時 佛子園	佛子園職員	講義：感染症予防の基本 実演：感染性胃腸炎を想定した吐物処理方法 実技：手洗いチェック	20 名
平成 27 年 1 月 21 日 10:15～11:15 FMののいち	ラジオリスナー	ラジオ出演：冬期に流行しやすい感染症	

3 エイズ・性感染症予防

(1) HIV患者・感染者届出状況

表1 HIV患者・感染者届出状況(平成26年12月28日現在)

	HIV感染者	AIDS患者
全 国	16,858	7,633
石 川 県	72	36

※凝固因子製剤による患者・感染者は除く

(2) エイズ相談・検査

表2 エイズ相談・検査実施状況

年度	区分 地域別	相談受付件数			相談内容(再掲)		検査(再掲)	相談方法(再掲)	
		男	女	計	相談のみ	検査依頼	迅速検査	来所	電話
平成21年度	石川中央	74	39	113	14	99	73	101	12
	河北地域センター	46	10	56	16	30		31	25
平成22年度	石川中央	90	54	144	4	140	115	140	4
	河北地域センター	18	10	28	2	26		27	1
平成23年度	石川中央	122	68	190	23	167	144	171	22
	河北地域センター	13	9	22	6	16		16	6
平成24年度	石川中央	135	70	205	13	192	171	192	13
	河北地域センター	21	8	29	25	4		8	21
平成25年度	石川中央	131	65	196	17	179	159	182	14
	河北地域センター	4	3	7	2	5		5	2
平成26年度	石川中央	120	60	180	20	162	124	163	17
	河北地域センター	9	2	11	5	4		7	4

(3) 性感染症相談

表3 性感染症相談状況

年度	区分 地域別	相談件数			血液検査受付件数(再掲)			相談方法(再掲)		
		男	女	計	男	女	計	来所	電話・メール	計
平成22年度	石川中央	52	34	86	50	34	84	84	2	86
	河北地域センター	17	9	26	16	9	25	26	—	26
平成23年度	石川中央	62	41	103	62	40	102	102	1	103
	河北地域センター	9	6	15	9	6	15	15	—	15
平成24年度	石川中央	83	41	124	82	38	120	120	4	124
	河北地域センター	19	5	24	3	2	5	7	17	24
平成25年度	石川中央	43	21	64	43	21	64	64	—	64
	河北地域センター	3	2	5	3	2	5	5	—	5
平成26年度	石川中央	88	48	136	88	48	136	136	—	136
	河北地域センター	4	2	6	4	—	4	4	2	6

(4) エイズ・性感染症予防に関する普及啓発

ア 講演会

目 的：管内の高校において、生と性の健康について考える機会を提供し、エイズや性感染症に関する正しい知識と予防法を啓発するとともに命の大切さを学ぶ

日 時：平成26年 7月 7日(月) 15:20 ～ 16:10

場 所：石川県立松任高等学校

対象者：1年生の生徒 200人

講 師：セクシュアリティカウンセラー・助産師 あねざきしょうこ

内 容：生と性の学習会「こころ・からだ・性 ～「性」と「生」の自立をめざして～」

イ 健康教育

日 時：平成26年11月17日(月) 10:40～12:00

場 所：石川県立大学

対象者：1年生 101人

講 師：石川中央保健福祉センター職員

内 容：エイズ・性感染症について

日 時：平成26年1月22日(月) 14:30 ～ 15:20

場 所：石川県立鶴来高等学校

対象者：2年生 130人

講 師：石川中央保健福祉センター職員

内 容：性感染症の予防と検査

ウ 普及啓発・広報

①「H I V検査普及週間(6月1日～7日)」のPR

内 容：管内の大学でポスターの掲示及びチラシ入りのポケットティッシュ配布、所内にポスター掲示
管内市町へポスター配布

②ラジオ(FM-N1)での広報

内 容：保健所「エイズ/性感染症相談・検査」事業のPR 等

日 時：平成26年11月19日(水) 10:15～11:15

③成人式でのチラシの配布

内 容：保健所のエイズ検査のPR 等

4 ウイルス肝炎対策

(1) ウイルス肝炎相談・検査

肝炎ウイルス検査は、40歳以上の者を対象に平成14年度から実施しており、平成15年度からは、40歳未満の者に対し有料検査が追加されていた。平成19年12月からは、40歳未満の者に対しても無料で検査を実施している。

平成19年12月に厚生労働省が、フィブリノゲン製剤投与の可能性がある方へのC型肝炎検査受診の呼びかけを行い、平成20年度からは、石川県緊急肝炎ウイルス検査事業の実施により、医療機関でも検査を受けられるようになった。

表1 ウイルス肝炎相談・検査実施状況 (平成26年度)

区分 年度	地域別	相談件数	血液検査受付件数(再掲)		
			男	女	計
平成22年度	石川中央	400	49	38	87
	河北地域センター	187	15	10	25
平成23年度	石川中央	261	54	36	90
	河北地域センター	124	8	5	13
平成24年度	石川中央	297	75	37	112
	河北地域センター	167	3	1	4
平成25年度	石川中央	271	38	21	59
	河北地域センター	121	0	1	1
平成26年度	石川中央	188	84	41	125
	河北地域センター	61	0	4	4

(2) 石川県緊急肝炎ウイルス検査事業

平成20年4月より、県民の肝炎ウイルス検査の受診機会を拡大し、肝炎の早期発見、治療の推進を図る事を目的として、石川県緊急肝炎ウイルス検査事業が始まり、医療機関においても無料で検査を実施できるようになった。

検査の対象者は、県内(金沢市を除く)に居住する20歳以上の希望者で、過去に肝炎ウイルス検査を受けた事がなく、健康増進法その他の法令に基づく事業において肝炎ウイルス検査の受診の機会がなかった者である。

平成25年度の管内受診者は111人(昨年度116名)で、その内B型肝炎陽性者は0名(昨年度2名)、C型肝炎陽性者は1名(昨年度2名)確認された。陽性者については、当保健所から受診勧奨や研修会参加勧奨等のフォローアップを実施した。

(3) 研修会

表2 肝炎ウイルス感染者等支援事業（肝炎に関する講演会）

（平成26年度）

日時・会場	対象	研修内容	参加状況
平成26年11月25日 14:00～15:40 石川中央保健福祉センター	<ul style="list-style-type: none"> ・白山市及び野々市市の平成14～26年度肝炎ウイルス検診要精検者 ・肝炎ウイルス検査事業及び肝炎ウイルス相談・検査において陽性者 ・管内市町肝炎ウイルス検診担当者 等 	<p>講演 「B型肝炎、C型肝炎の正しい知識と最新の治療」</p> <p>講師：金沢大学附属病院消化器内科 助教 島上 哲朗 氏</p>	9人 (市町:1人)

5 予防接種

表1 管内市町予防接種担当者連絡会

（平成26年度）

日時・会場	対象	内容	参加状況
平成27年2月18日 10:00～11:30 石川県庁	市町予防接種担当者	<p>1 定期の予防接種における質の向上について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・累積予防接種率等について ・石川県風しん抗体検査事業について ・B型肝炎ワクチンの定期接種化について（資料提供） <p>2 情報交換</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 今後の高齢者肺炎球菌ワクチンの接種について（接種期間：通年・インフルエンザと合わせるか、平成31年度以降の対応） 2) 予防接種率向上のための接種勧奨対策 3) 里帰り先での予防接種費用・対応について 4) 3混ワクチン販売終了後の接種状況・供給状況について 	管内5市町及び当所担当者 計 8人

第3節 精神保健福祉

1 精神障害者受療状況

表1-1 精神障害者受療状況（精神入院）

（平成26年度）

	措置入院 管内 計	応急入院 管内 計	医療保護入院						入院計 管内 計
			管内 計	かほく市	白山市	野々市市	津幡町	内灘町	
総数	10	8	832	145	325	120	154	88	843
症状性を含む器質性精神障害 (F00-09)	1	0	314	58	128	35	59	34	315
精神作用物質使用による精神及び行動の障害 (F10-19)	1	2	33	5	9	9	5	5	36
統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害 (F20-29)	2	3	273	39	116	35	55	28	278
気分（感情）障害 (F30-39)	3	1	137	35	39	25	26	12	141
神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害 (F40-48)	1	1	27	2	9	8	4	4	29
生理的障害及び身体的要因に関連した行動症候群 (F50-59)	0	0	8	0	6	0	2	0	8
成人の人格及び行動の障害 (F60-69)	1	0	3	0	2	1	0	0	4
知的障害（精神遅滞） (F70-79)	0	1	14	3	4	3	1	3	15
心理的発達の障害 (F80-89)	0	0	11	3	6	2	0	0	11
小児（児童）期及び青年期に通常発症する行動及び情緒の障害 (F90-98)	1	0	5	0	2	0	2	1	6
詳細不明の精神障害 (F99)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
神経梅毒、進行麻痺 (A52)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
てんかん (G40)	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※精神保健福祉法に基づく入院届及び定期病状報告数

表1-2 自立支援医療受給者証交付状況（精神通院）

（平成26年度）

	管内計	かほく市	白山市	野々市市	津幡町	内灘町
受給者数	2,770	417	1,168	538	366	281

※ 精神障害通院医療費公費負担は、平成18年4月1日から自立支援医療となり、申請窓口は市町村となった。

2 精神障害者保健福祉手帳交付状況

表2 精神障害者保健福祉手帳交付状況

（平成26年度）

	計	かほく市	白山市	野々市市	津幡町	内灘町
計	669	109	314	120	61	65
1級	32	6	12	10	4	0
2級	542	90	254	93	47	58
3級	95	13	48	17	10	7

※ 1級：精神障害であって、日常生活の用を弁ずることを不能ならしめる程度のもの

2級：精神障害であって、日常生活が著しい制限を受けるか、又は日常生活に著しい制限を加えることを必要とする程度のもの

3級：精神障害であって、日常生活若しくは社会生活が制限を受けるか、又は日常生活若しくは社会生活に制限を加えることを必要とする程度のもの

※ 精神障害者保健福祉手帳は、平成18年4月1日から申請窓口は市町村となった。

有効期間は2年間であり、平成26年4月1日～平成27年3月末までに交付を受けた者の総数を記載。

3 精神保健福祉相談及び訪問指導

表3-1 精神保健福祉相談件数の内訳 (平成26年度)

	管内計		石川中央		河北地域センター	
	実件数	延件数	実件数	延件数	実件数	延件数
電話相談		1,571		1,541		30
来所相談	64	93	58	83	6	10
訪問指導	45	123	45	123		
計	109	1,787	103	1,747	6	40

表3-2 精神保健福祉相談の経路別 (実件数) (平成26年度)

	管内計		石川中央		河北地域センター	
	来所相談	訪問指導	来所相談	訪問指導	来所相談	訪問指導
本人	16		15		1	
家族	39	1	34	1	5	
病院	1	1	1	1		
福祉事務所						
保健所	2	27	2	27		
精神保健福祉センター		1		1		
市町	3	6	3	6		
職場・学校	1		1			
民生委員						
その他	2	9	2	9		
計	64	45	58	45	6	

表3-3 精神保健福祉相談の年齢別 (延件数) (平成26年度)

	管内計			石川中央			河北地域センター		
	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導
0～9歳									
10～19歳	75	8	3	75	8	3			
20～29歳	255	16	13	235	14	13	20	2	
30～39歳	290	17	25	290	15	25		2	
40～49歳	216	23	17	209	20	17	7	3	
50～59歳	441	6	36	441	6	36			
60～69歳	129	16	22	129	14	22		2	
70歳～	122	6	7	120	5	7	2	1	
不明	43	1		42	1		1		
計	1,571	93	123	1,541	83	123	30	10	

表3-4 精神保健福祉相談の内容別 (延件数) *複数選択 (平成26年度)

	管内計			石川中央			河北地域センター		
	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導
老人精神保健	99	6	8	98	5	8	1	1	
社会復帰	952	42	72	932	37	72	20	5	
アルコール	151	5	19	148	1	19	3	4	
薬物	34	4	2	31	2	2	3	2	
ギャンブル	4	1		4	1				
思春期	35	4	3	31	4	3	4		
心の健康づく	268	37	14	263	35	14	5	2	
うつ・うつ状	81	5	11	77	3	11	4	2	
摂食障害	6	1	1	6	1	1			
その他	88	2	8	88	2	8			
計	1,718	107	138	1,678	91	138	40	16	

※その他：治療中断、未受診者、自殺未遂、DVなど危機介入を含む

表 3-5 精神保健福祉相談の診断別（延件数）＊診断名はICD10に準ずる（平成26年度）

	管内計		石川中央		河北地域センター	
	来所相談	訪問指導	来所相談	訪問指導	来所相談	訪問指導
症状性を含む器質性精神障害（F0）	3	7	2	7	1	
精神作用物質使用による精神および行動の障害（F1）		18		18		
統合失調症、統合失調型障害および身体表現性障害（F2）	30	57	28	57	2	
気分障害（F3）	14	15	11	15	3	
神経症性障害、ストレス関連障害身体表現性障害（F4）	9	8	7	8	2	
生理的障害および身体的要因に関連した行動症候群（F5）	1		1			
成人のパーソナリティおよび行動の障害（F6）	1	3	1	3		
精神遅滞（知的障害）（F7）		2		2		
心理的発達の障害（F8）	1	2	1	2		
小児期および青年期に通常発症する行動および情緒の障害（F9）	1	3	1	3		
てんかん（G40）						
その他	13	5	13	5		
保留	16		14		2	
不明	4	3	4	3		
計	93	123	83	123	10	

4 精神障害者社会適応訓練事業

表4 社会適応訓練事業登録事業所と利用者数（平成26年度）

*26年度で事業終了

所在地	訓練先	訓練内容	利用者数
野々市市	飲食業	厨房補助・掃除	1人
合計	1カ所	—	1人

5 地域家族会への支援

表5 地域家族会への支援状況

(平成26年度)

区分	回数	参加人数	内容
家族会（ちよに会）	12	59人	役員会・総会・家族の集い等

6 ひきこもり社会参加復帰支援事業

思春期精神保健に関する相談指導やひきこもりの家族教室等を実施することにより、潜在するひきこもりを早期に発見し、適切な支援機関に早期につながり社会参加の促進を図る。

表6-1 ひきこもりに関する相談状況

(平成26年度)

	管内計			石川中央			河北地域センター		
	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導
実人数	17	12	2	16	10	2	1	2	
延人数	113	26	4	112	23	4	1	3	

*両方の施設で相談を受けた方あり

表6-2 家族教室（ひきこもりの子どもを持つ親の会）

(平成26年度)

開催回数	参加人数	内容等
11回	実6人 延30人	・毎月第4月曜日14時～16時に石川中央保健福祉センターにて開催 ・個別相談、座談会等

7 精神障害者地域生活支援事業

精神科病院に入院している精神障害者のうち、支援体制が整えば地域生活に移行可能な者に対し、関係機関が連携して支援することにより、精神障害者の社会復帰の促進を図る。

また、支援活動を行うにあたり、地域で生活する当事者をピアサポーターとして県で養成し、対象者や家族に対し、地域移行に関する相談・助言を行う。

表7-1 ピアサポーターの活動実績

登録者数 4名（新規 2名）

(平成26年度)

活動内容	活動人数	活動件数
体験報告	3人	2件

8 自殺防止緊急対策事業

自殺対策を総合的かつ効果的に推進するため、「自殺対策行動計画」に基づき、各重点施策等を実施し、自殺者数の減少等を図る。

表8-1 自殺対策地域連携会議の開催状況

(平成26年度)

月日	参集者	参加人数	内容
平成27年2月27日	市町、警察、消防、医療機関、相談支援事業所	18人	石川県の自殺者数の推移と概況 管内における精神保健福祉業務の現状と課題について 事例発表・意見交換会等

表8-2 ゲートキーパー等養成事業の開催状況

各種相談担当者のみならず、広く一般の人々に自殺予防に関する理解を深め、身近な人の異変に気づき、声をかけ、話を聴き、適切な相談先を紹介できる人（ゲートキーパー）を養成する。

ゲートキーパー出前講座として、地域の相談窓口や受付窓口、地域で悩みを抱えた人の周囲の人たちを対象に養成を実施。職場内ゲートキーパー養成研修として、企業のメンタルヘルス担当者等に職場内でゲートキーパー講習を実施するための指導者養成研修を実施した。

(平成26年度)

事業名	月日	対象者	参加人数
ゲートキーパー出前講座	平成26年2月18日	一般市民	17人
職場内ゲートキーパー養成事業	平成26年4月14日	介護施設等の管理者等	16人

表8-3 うつ・依存症家族教室事業の開催状況

自殺リスクの高いうつや依存症者の家族や支援者等に対し、正しい知識を普及する。また、家族自身の心身の健康を守るための方法なども学び、家族等への支援を通してうつ・依存症者への支援を図る。

(平成26年度)

月日	名称	参集者	参加人数	内容
平成26年11月28日	うつ病家族教室	うつ病と診断された方の家族、うつ病と思われる方の家族	6人	・講話「うつ病の理解と対応」 講師 石川県立高松病院 精神科医 山口 陽平 氏 ・質疑応答・意見交換会
平成27年1月22日	アルコール依存症支援者研修会	市町、医療機関等	17人	・講義「アルコール依存症への対応」 講師 石川県立高松病院 精神科医 日野 昌力 氏 ・質疑応答・意見交換会
平成27年2月27日	うつ病家族教室	うつ病と診断された方の家族、うつ病と思われる方の家族	14人	・講話「うつ病の理解と対応」 講師 公立松任石川中央病院 精神科医 武藤 宏平 氏 ・質疑応答・意見交換会

表8-4 ハローワークにおける相談事業の開催状況

県内のハローワークにおいて、多重債務相談とこころの相談などワンストップ相談を開催し、相談支援の充実を図り、自殺予防につなげる。

(平成26年度)

日時	会場	出務者(職種)	参加人数
平成26年9月9日	ハローワーク白山	司法書士、保健師	1人
平成26年9月12日	ハローワーク津幡	司法書士、保健師	1人
平成27年3月5日	ハローワーク津幡	弁護士、司法書士、保健師	0人
平成26年3月7日	ハローワーク白山	弁護士、司法書士、保健師	4人

9 関係機関との連携

表9 関係機関との連携、会議等への参加状況

(平成26年度)

会議名	回数	参加延人数	主催	内容
自立支援協議会障がいのある人の生活を考える会	1	88	県関係	石川県自立支援協議会相談支援部会の報告地域協議会の活動についての意見交換
ケース会議	6	51	県関係	個別ケースの支援方法や役割分担等について、検討危機介入方法について
事例検討会	4	35	保健所・市町	市町とケースを共有し支援方法を検討
かほく市地域自立支援協議会全体会	1	22	かほく市	かほく市における障害者福祉全体の充実に関する検討
かほく市障害者福祉計画等策定委員会	3	51	かほく市	第4期かほく市障がい福祉計画を作成
白山市障害者等自立支援協議会全体会	2	106	白山市	白山市における障害福祉全体の充実に関する検討
白山市障害者等自立支援協議会定例支援会議	1	46	白山市	白山市における障害者福祉の充実に関する検討
白山市障害者等自立支援協議会メンタルヘルス支援検討部会	3	30	白山市	白山市における精神障害者福祉の充実に向けた検討
白山市障害者等自立支援協議会すまいのあり方検討部会	4	36	白山市	白山市における障害者のすまいのあり方に関する検討
白山市こども支援検討部会	6	86	白山市	白山市における療育問題に関する検討
白山市障害福祉計画策定委員会	3	49	白山市	第4期白山市障害福祉計画を作成
ケース会議	3	27	白山市	個別ケースの支援方法や役割分担等について、検討危機介入方法について
野々市市虐待防止等協議会障害者虐待防止部会	2	35	野々市市	虐待防止について総合的な対策を推進するための重要事項を協議
ケース会議	3	24	野々市市	個別ケースの支援方法や役割分担等について、検討危機介入方法について
ケース会議	1	5	津幡町	個別ケースの支援方法や役割分担等について、検討危機介入方法について
内灘町自立支援協議会	1	13	内灘町	内灘町における障害者福祉の充実に向けての検討

ケース会議	1	11	内灘町	個別ケースの支援方法や役割分担等について、検討危機介入方法について
アルコール関連問題地域連絡会	1	35	病院	関係機関との連携し、アルコール健康障害の発生及び再発防止を図る。
ケース会議	12	95	病院	個別ケースの支援方法や役割分担等について、検討支援方法についての検討
ケース会議	4	30	事業所	個別ケースの支援方法や役割分担等について、検討支援方法についての検討
ケース会議	4	46	保護観察所	個別ケースの支援方法や役割分担等について、検討支援方法についての検討

第4節 特定疾患

1 相談指導事業

表1 患者、家族のつどい・相談会・研修会（関係者研修会も含む）

日時及び会場	テーマ・内容	効果、参加者の反応	参加者及び出務者数
地域関係者研修会 平成26年8月26日（火） 14:00～15:30 石川県リハビリテーションセンター	講話 「難病患者・家族の心理～心に寄り添う支援の実現を目指して～」 講師：医王病院 MSW 中本 富美 氏	支援者が「聴く」ことの難しさ、患者や家族が「語る」ことの意味、家族と支援者の関係等についての講演。参加者から患者だけでなく家族と関わるヒントが得られたとの声があった。	(参加者) 管内支援関係者 13人 計 13人 (出務者) 保健福祉センター職員 3人
神経難病患者つどい 平成26年9月1日（月） 14:00～16:00 石川県リハビリテーションセンター （地域関係者研修会を併せて実施）	講話 「パーキンソン病・脊髄小脳変性症・多系統萎縮症の理解、治療と生活上の注意点について」 講師：医王病院 神経内科医 石田 千穂 氏 意見交換	講演では、3疾患について症状や治療などについて話された。参加者からは活発に質問が出た。特に家族から、介護負担を減らしたり、患者にサービス利用を促す方法について質問があった。	(参加者) 本人 9人 家族 11人 関係者 6人 計26人 (出務者) 保健福祉センター職員 3人
ほっとあんしんの家・福祉用具見学会 平成26年9月26日（金） 14:00～16:00 石川県リハビリテーションセンター ほっとあんしんの家 （地域関係者研修会を併せて実施）	施設見学及び個別相談 講師：石川県リハビリテーションセンター 作業療法士 東 ひとみ 氏	開催後、個別相談を希望された患者が3名いた。	(参加者) 本人 3人 家族 3人 関係者 4人 計 10人 (出務者) 保健福祉センター職員 3人
地域関係者研修会 平成26年10月16日（木） 14:00～16:00 石川県リハビリテーションセンター （地域関係者研修会を併せて実施）	講演 「ALSの正しい知識～病気の理解、今できること～」 講師：医王病院 神経内科医 高橋 和也 氏 講演 「ALSの多様性 患者の立場から」 講師：日本ALS教会石川支部 事務局長 永井 道子 氏	医師からはALSの症状やそれに合わせた在宅療養の工夫、人工呼吸器装着に関する説明があった。患者会からは、いろいろなALS患者のエピソードの紹介があった。	(参加者) 本人 3人 家族 5人 関係者 6人 (出務者) 保健福祉センター職員 1人

疾患名	相談延件数 (実人数/申請数)	新規申請数	相談・指導内容 (複数回答)											相談人員別				相談経路								
			申請等	医療	病状	精神的支援	家庭看護	福祉制	就業学	リハビリ	食事栄養	歯科	患者会	その他	本人	本人と家族	家族	その他	本人・家族	医療機関	介護保険事業所	市町	保健所	その他		
慢性血拴塞栓性肺高血圧症	計	9 (6 / 4)	2	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	4	2	6	-	-	1	2	-		
	石	5 (2 / 1)	1	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	1	3	-	-	-	2	-		
	河	4 (4 / 3)	1	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	1	3	-	-	1	-	-		
リンパ脈管筋腫症	計	1 (1 / 1)	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-		
	石	1 (1 / 1)	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-		
	河	- (- / -)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
網膜色素変性症	計	78 (38 / 33)	5	78	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	59	7	15	2	74	1	-	-	3	-		
	石	57 (23 / 19)	5	57	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	42	4	12	2	53	1	-	-	3	-		
	河	21 (15 / 14)	-	21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17	3	3	-	21	-	-	-	-	-		
バッド・キアリ症候群	計	2 (2 / -)	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-		
	石	- (- / -)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	河	2 (2 / -)	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-		
特発性門脈圧亢進症	計	1 (1 / -)	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-		
	石	- (- / -)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	河	1 (1 / -)	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-		
原発性胆汁性肝硬変	計	158 (85 / 77)	7	155	-	2	1	-	-	-	-	-	-	3	4	118	8	32	9	154	7	-	-	2	3	
	石	118 (61 / 57)	6	115	-	2	1	-	-	-	-	-	-	-	3	4	90	3	25	6	114	4	-	-	2	-
	河	40 (24 / 20)	1	40	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	28	5	7	3	40	3	-	-	-	3
原発性硬化性胆管炎	計	3 (3 / -)	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	3	-	-	-	-	-	
	石	- (- / -)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	河	3 (3 / -)	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	3	-	-	-	-	-	
自己免疫性肝炎	計	2 (2 / -)	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	
	石	2 (2 / -)	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	
	河	- (- / -)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
クローン病	計	232 (125 / 116)	13	230	2	2	1	1	-	3	-	1	-	2	-	165	12	51	9	221	3	-	-	8	-	
	石	154 (79 / 73)	9	152	2	2	1	1	-	3	-	1	-	2	-	102	8	40	9	143	3	-	-	8	-	
	河	78 (46 / 43)	4	78	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	63	4	11	-	78	-	-	-	-	-	
潰瘍性大腸炎	計	596 (337 / 308)	53	582	-	5	6	12	9	1	-	8	-	4	468	14	104	43	569	11	2	-	30	8		
	石	410 (220 / 196)	36	396	-	5	6	12	9	1	-	8	-	4	308	9	82	39	384	8	2	-	30	7		
	河	186 (117 / 112)	17	186	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	160	5	22	4	185	3	-	-	-	-	1	
好酸球性消化管疾患	計	14 (14 / -)	-	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	-	-	-	14	-	-	-	-	-	
	石	- (- / -)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	河	14 (14 / -)	-	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	-	-	-	14	-	-	-	-	-	-	
スモン	計	12 (2 / 2)	-	4	3	3	-	-	-	-	-	-	-	5	3	1	5	3	4	-	-	-	8	-		
	石	10 (1 / 1)	-	2	3	3	-	-	-	-	-	-	-	5	3	1	3	3	2	-	-	-	8	-		
	河	2 (1 / 1)	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-	-	-	-		
重症急性膵炎	計	16 (8 / 1)	4	15	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	11	3	11	1	-	-	4	-		
	石	13 (7 / 1)	4	12	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	8	3	8	1	-	-	4	-		
	河	3 (1 / -)	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	3	-	-	-	-	-		
重症多形滲出性紅斑	計	10 (2 / -)	1	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	3	5	8	-	-	-	7	-		
	石	10 (2 / -)	1	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	3	5	8	-	-	-	7	-		
	河	- (- / -)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
難治性肝炎のうち劇症肝炎	計	5 (2 / -)	1	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	1	-	5	-	-	-	-	-		
	石	5 (2 / -)	1	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	1	-	5	-	-	-	-	-		
	河	- (- / -)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		

* 申請数とは年度末時点での特定疾患医療受給者証所持者を計上している

* 新規申請とは年度内に新しく申請された方（不交付された方も含む）

計：管内計

石：石川中央

河：河北地域センター

表4 相談方法（相談延件数）

（平成26年度）

	総計	面接相談	電話相談
管内計	4,328	3,433	862
石川中央	2,965	2,286	645
河北	1,363	1,147	217

3 訪問指導

表4 訪問指導実施状況

平成26年度（単位：人）

疾患名	訪問指導延 件数 (実人数)	相談・指導内容(重複)											面接者別							出務者別(延人数)							訪問指導経路						
		申 請 等	医 療 服 薬	病 気 状 況	精 神 的 支 援	家 庭 看 護	福 祉 制 度	就 業 リ ア ビ リ ティ	食 事 栄 養	歯 科	患 者 会 等	そ の 他	本 人 と 家 族	本 家 族 他	そ の 他	専 門 医 生	家 庭 医 生	作 業 療 法 士	理 学 療 法 士	保 健 師	看 護 師	栄 養 士	ワ ー カ ー	ヘ ル ス パ ー カ ー	事 務 担 当 者	そ の 他	本 人 ・ 家 族	医 療 機 関	介 護 保 険 事 業 所	市 町	保 健 所	そ の 他	
総計	計 12(7)	1	5	12	4	5	1	1				5	5	7		2	2		12							11	3		1			8	
スモン	計 3(2)		3	3									2	1		2			3												3		
筋萎縮性側索硬化症	計 8(4)	1	1	8	4	4		1				5	2	6			2		8							11	3		1			4	
脊髄小脳変性症	計 1(1)		1	1								1							1													1	

平成24年度より、訪問業務等を石川中央保健福祉センター（本所）に集約

4 事例検討会

表5 事例検討会

開催日時	参加者数	参加者内訳										テーマ・主催	内容・効果・参加者の反応等	
		医師	ケアマネ	作業療法士	理学療法士	保健師	看護師	栄養士	ヘルパー	ワーカー	その他			
平成26年5月1日 14:00～15:00	9			1		1	3						ALS患者関係者ケア会議	介護保険サービス利用開始にあたり、導入予定のサービスを本人・家族・支援者で確認した。
平成26年9月12日 14:00～16:00	5					1	1						ALS患者関係者ケア会議	本人・家族・支援者で、在宅で必要なサービスの検討と支援者からの情報を一元化する流れを確認した。
平成26年10月15日 14:15～15:00	9				1	1	1						ALS患者関係者ケア会議	本人・家族・支援者で、症状進行に伴う新たなサービス導入について検討した。

5 研修会

表6 研修会

開催日時	参加者数	参加者内訳（関係機関別）								テーマ・内容	効果・参加者の反応	
		専門医療機関	地域医療機関	介護保険事業所	市町	社会福祉協議会	患者・家族	県リハセンター	その他			保健所
平成26年8月26日 14:00～15:30	13		3	6						4	講演：難病患者・家族の心理～心に寄り添う支援の実現を目指して～ 講師：医王病院 MSW 中本 富美 氏	支援者が「聴く」ことの難しさ、患者や家族が「語る」ことの意味、家族と支援者の関係等についての講演。参加者から患者だけでなく家族と関わるヒントが得られたとの声があった。
平成26年9月1日 14:00～16:00	7		3	4							講話「パーキンソン病・脊髄小脳変性症・多系統萎縮症の理解、治療と生活上の注意点について」 講師：医王病院 医師 石田 千穂 氏	講演では3疾患について症状や治療などについて話された。参加者からは活発に質問が出た。特に家族から、介護負担を減らしたり、患者にサービス利用を促す方法について質問があった。
平成26年9月26日 14:00～16:00	4		1	2		1					ほっとあんしんの家・福祉用具見学会 作業療法士による、体の動きにくさに合わせた住宅改修や自助具などの説明	開催後、個別相談を希望された患者が3名いた。
平成26年10月16日 14:00～16:00	6		4	2							講演①：「ALSの正しい知識～病気の理解、今できること～」 講師：医王病院 医師 高橋 和也 氏 講演②：「ALSの多様性 家族の立場から」 講師：日本ALS協会石川支部 事務局長 永井 道子 氏	医師からはALSの症状やそれに合わせた在宅療養の工夫、人工呼吸器装着に関する説明があった。患者会からは、いろいろなALS患者のエピソードの紹介があった。

第5節 健康増進

1 健康教育

表1-1 健康教育実施状況

(平成26年度)

内容 回数・人員	総計	感染症		精神	難病	母子	成人・老人	栄養・健康増進	歯科保健	医事・薬事	食品衛生	環境	地区衛生組織	その他
		再掲	エイズ											
回数(回)	131	16	5	24	4	6	3	23	1	3	34	1	6	7
延人数(人)	7,972	883	544	584	73	70	87	1,345	5	1,010	2,968	300	367	185

表1-2 コミュニティFM局「えふえむ・エヌ・ワン」出演状況(毎月第3水曜日)

年 月	テ ー マ
平成26年 4月	がん予防・特定健診
5月	歯周疾患について
6月	薬物乱用防止
7月	レジオネラ症防止対策
8月	食品衛生
9月	心の健康(自殺予防)
10月	薬の正しい使い方
11月	エイズ予防
12月	動物愛護について
平成27年 1月	感染症予防
2月	健康づくりについて
3月	児童虐待予防

2 栄養改善

(1) 個別指導（巡回指導）

表1 特定給食施設等栄養士等配置状況及び指導状況 (平成26年度)

施設区分	管理栄養士・栄養士	特定給食施設										小規模特定給食施設等					計	
		1回300食以上又は1日750食以上					1回100食以上又は1日250食以上の施設					管理栄養士のみ	管理栄養士	栄養士のみ	栄養士無	管理栄養士	栄養士	
		管理栄養士のみ	管理栄養士	栄養士	栄養士のみ	栄養士無	管理栄養士のみ	管理栄養士	栄養士のみ	栄養士無								
学校	施設数	6	4	12	8	1			4	9					5	49		
	指導施設数	1	3	9	5	2			1	1					1	23		
	指導率	16.7%	75.0%	75.0%	62.5%				25.0%	11.1%					20.0%	46.9%		
	配置人数*	1	10	7	13	2			1	2					13	21		
病院	施設数		3					5				6			14			
	指導施設数		3					5				6			14			
	指導率		100%					100%				100.0%			100.0%			
	配置人数*		26	14				15	14			9	9		50	37		
介護老人保健施設	施設数							4				2			6			
	指導施設数							2							2			
	指導率							50.0%							33.3%			
	配置人数*							5	10			2	3		7	13		
老人福祉施設	施設数					4	9	1		1	4	4	10	33				
	指導施設数						1	2				2	5	10				
	指導率						11.1%	200.0%			0.0%	50.0%	50.0%	30.3%				
	配置人数*					5	11	16	2	1	4	10	5	21	33			
児童福祉施設	施設数					1	5	25	30	1		3	12	77				
	指導施設数					1	2	4	9			1	9	26				
	指導率					100.0%	40%	16.0%	30.0%			33%	75.0%	33.8%				
	配置人数*					1	5	6	44	1		4	7	54				
社会福祉施設	施設数										1	3	4					
	指導施設数											1	1					
	指導率											33.3%	25.0%					
	配置人数*									1	1	3	3	2	6			
事業所	施設数		1	2	2	1		4	5			1	8	24				
	指導施設数			2				2	3				5	12				
	指導率			100.0%				50.0%	60.0%				62.5%	50.0%				
	配置人数*		2	1	2	1		4	2	1		1	4	8				
寄宿舎	施設数							1						1				
	指導施設数							1						1				
	指導率							100%						100.0%				
	配置人数*							2						0	2			
一般給食センター	施設数		1	3										4				
	指導施設数			2										2				
	指導率			67%										50.0%				
	配置人数*		1	3	9									1	12			
その他	施設数							1		3	2	8	6	20				
	指導施設数									2	1	3	3	9				
	指導率									67%	50%	38%	50%	45%				
	配置人数*							2		4	2	4	8	6	14			
計	施設数	6	9	17	10	7	23	36	44	5	15	19	41	232				
	指導施設数	1	6	13	5	3	10	10	13	2	7	7	23	100				
	指導率	16.7%	66.7%	76.5%	50.0%	42.9%	43.5%	27.8%	29.5%	40.0%	46.7%	36.8%	56.1%	43.1%				
	配置人数*	1	39	25	24	9	36	46	55	8	18	29	21	111	200			

*給食形態の直営又は委託の別を問わず、当該施設に、常勤として配置されている場合を計上している。

(2) 集団指導

表 2-1 管内栄養士研修会

(平成26年度)

日時・会場	対象・参加人数	研修内容
平成27年2月24日 13:30～15:00 石川県地場産業振興 センター	学校・病院・診療所・介護老人保健施設・社会福祉施設・事業所等の特定給食施設等に勤務する栄養士（受託業者含む）、行政及び地域活動栄養士、県関係機関職員 108名	講演 「日本人の食事摂取基準2015年版について ～新たな改定のポイントと施設での活用～」 講師 武庫川女子大学 食物栄養学科 教授 林 宏一 氏

表 2-2 新人調理師研修会

(平成26年度)

日時	対象・参加人数	研修内容
平成26年11月27日 14:00～16:00	調理師試験合格者 14名	内容 「食品衛生、しっとくナビ、栄養・健康増進について」 講師 石川中央保健福祉センター職員

3 健康増進

(1) 健康づくり

ア 地区組織への支援

(平成26年度)

事業名	参加人数	日 時
石川中央食生活改善推進協議会総会及び研修会	83人	4月25日
石川中央食生活改善推進協議会研修会	81人	11月18日
石川中央食生活改善推進協議会役員会	延 28人	年 4 回

イ 50代からの足腰強化推進事業

(ア) リーダー養成研修

目的：運動器症候群（ロコモティブシンドローム）予防の普及啓発

日時：平成27年1月22日

対象：運動指導者

内容：①講義「ロコモティブシンドロームについて」

講師 杉原整形外科クリニック 院長 杉原 信 氏

②実技指導「ロコモ予防の運動」

講師 浅ノ川総合病院リハビリテーション部副技師長 宮森俊充 氏

(イ) 出前講座

① 日時：平成26年7月4日

対象者：一般社団法人白山・石川建設業協会

講師：健康運動指導士 元橋 美津子 氏

② 日時：平成26年7月5日

対象者：(株)風組 社員

講師：健康運動指導士 藤村 しのぶ 氏

③ 日時：平成26年7月28日

対象者：(株)小林太郎鉄工所 社員

講師：健康運動指導士 元橋 美津子 氏

(ウ) 企業におけるロコトレ実践事業

① (株)小林太郎鉄工所 日時：平成26年7月28日、平成26年11月12日

講師：健康運動指導士 元橋 美津子 氏

浅ノ川総合病院リハビリテーション部副技師長 宮森俊充 氏

②大阪有機化学工業(株) 日時：平成26年12月12日、平成27年3月20日

講師：浅ノ川総合病院リハビリテーション部副技師長 宮森俊充 氏

ウ 禁煙支援等普及事業

日時：平成26年8月20日

対象：若松梱包運輸倉庫(株) 社員

内容：たばこの健康への影響について

エ 働く世代の健康応援事業

(1) 健康づくり優良企業の表彰

企業名：NECソリューションイノベーター株式会社北陸支社

取組内容：・定期健診受診率100%、有所見者へのフォロー

- ・メンタルヘルス対策：健康教育、健康相談室の設置、復職支援等
- ・喫煙対策：管内2か所の喫煙室は完全分煙、喫煙率の把握
- ・長時間勤務者の健康診断を必須とし、健康障害を予防、また、
労災二次健診を必須とし健康管理を強化

(2) 健康づくりに取り組む企業等への支援状況

(平成26年度)

企業名	主な支援の内容
医療法人社団洋和会	日時 平成26年4月14日 演題 「職場におけるメンタルヘルスケアについて」 講師 石川中央保健福祉センター 職員
(株)ワイズ	日時 平成26年9月17日 演題 「食事からの健康づくり」 講師 石川中央保健福祉センター 職員
岩本工業(株)	日時 平成26年9月25日 演題 「生活習慣・健診データの改善」 講師 石川中央保健福祉センター 職員
ニッコー(株)	日時 平成26年12月18日 演題 「若年期からの生活習慣病予防」 講師 石川中央保健福祉センター 職員 2名

オ 「健康づくり応援の店」推進事業

「健康づくり応援の店」登録店舗

(平成26年度)

市町	登録数	登録店舗名
かほく市	10	ぐりるいこい、炭火焼肉大翔苑、レストランカチューナ、(社)四恩会ライフクリエートかほく喫茶「ハニーコーム」、ぶどうの木、心の市場、ごっつお庵 土田屋、サブウェイイオンモールかほく店、セブン-イレブン
白山市	19	福喜寿司、北山惣菜、(株)レストランダイワ松任店、徳光上りハイウェイショップ、徳光下りハイウェイショップ、ログハウスカフェエンジェル、河内地場産業センター、食彩館せせらぎ、お菓子の工房クルトン、焼肉とカラオケ2000ねん、すしめんやKoyomi、おそば屋 小幸、セブン-イレブン
野々市市	13	ベトナム屋台めしムサク、カレーハウスCook、フレッシュバーカリーエッセン、サブウェイ野々市若松店、セブン-イレブン
津幡町	3	GRILLせど、セブン-イレブン
内灘町	5	和乃食はねや、インド料理るびなばいざべい、珉来、はづ貴、セブン-イレブン
計	50	

(2) 食育の推進

ア みんなで学ぶ食育のつどい事業

・かほく市

(ア) テーマ：MANABU食育

(イ) 日 時：平成26年11月2日

(ウ) 内 容：食育クイズラリー、豆つかみゲーム、箸DVD視聴、食育ポスター審査 など

(エ) 参加者：約300名

・野々市市

(ア) 日 時：平成26年9月6日、平成27年3月5日

(イ) 内 容：食に関する講話、親子でクッキング

(ウ) 参加者：159名

・津幡町

(ア) テーマ：みんなでつなごう つばたの食の輪

(イ) 日 時：平成26年10月19日

(ウ) 内 容：小松菜のタネまき体験、津幡米クイズ、自分の適正体重や1食のご飯量を計算 など

(エ) 参加者：約300名

イ いしかわ食育手伝い隊の登録

団体

(平成26年度)

団体名	所在地	協力内容
生活協同組合コープいしかわ	白山市	講師派遣、調理体験
石川県酪農業協同組合	白山市	酪農体験、牛乳の生産過程の見学
白山市食生活改善推進協議会松任支部	白山市	講師派遣、調理体験
白山市食生活改善推進協議会美川支部	白山市	講師派遣、調理体験
徳光野菜婦人部	白山市	田畑の提供、栽培・収穫体験、調理体験、講師派遣 食育機材の貸出・提供
伝承料理てんばの会	白山市	田畑の提供、栽培・収穫体験、講師派遣、調理体験
多福かぼちゃ友の会	白山市	田畑の提供、栽培・収穫体験、講師派遣、調理体験
御手洗アグリ塾	白山市	田畑の提供、栽培・収穫体験、調理体験
御手洗地区社会福祉協議会	白山市	調理体験
御手洗子ども会	白山市	田畑の提供、栽培・収穫体験、漁業体験、調理体験
白山農業協同組合女性部	白山市	調理体験
館畑公民館	白山市	農作業、加工品作り
株式会社ヤクルト北陸	野々市市	講師派遣、食育講座等の開催
JA金沢市青壮年部	金沢市	食育講座等の開催
石川県保険医協会	金沢市	講師派遣、食育講座等の開催

個人

(平成26年度)

氏名	所在地	協力内容
Aさん	白山市	講師派遣、調理体験
Bさん	白山市	食育講座の開催
Cさん	白山市	魚料理の調理体験
Dさん	野々市市	講師派遣、調理体験
Eさん	津幡町	田畑の提供、栽培・収穫体験
Fさん	内灘町	調理体験
Gさん	金沢市	調理体験の支援、食育講座等の開催

第6節 骨髄バンク

白血病、重症再生不良貧血など血液の病気は非常に治りにくい病気であるが、「骨髄移植」により多くの患者が健康を取り戻せるようになった。

骨髄移植を行うためには、患者と骨髄提供者（ドナー）との白血球の型（HLA）が一致しなければならないが、このHLAが一致する確率は非常に小さく（非血縁者間では数百人から数万人に1人の割合）、一般の方々の善意により多くの方にドナー登録をしていただくことが必要になっている。

骨髄バンクでは、当面の目標として、全国で30万人のドナー登録（石川県では、目標3,500人）を目指してきたが、平成20年3月末に全国目標を達成した。（平成20年3月末の状況は全国306,397人で目標の102.1%。石川県では4,087人で目標の116.8%となっている。）

目標は達成したが、今後もできるだけ多くの方に登録していただくため、当保健福祉センターにおいても骨髄バンク相談や、移動献血会場でのドナー登録受付を実施していく。

表1 骨髄提供希望者（ドナー）登録状況

(人)

年度		骨髄バンク相談	移動献血併行	休日集団登録 (白山市健康まつり)	計
平成18年度	石川中央	2	62	10	74
	河北地域センター	-	38	0	38
平成19年度	石川中央	6	53	1	60
	河北地域センター	-	-	-	-
平成20年度	石川中央	2	50	8	60
	河北地域センター	-	-	-	-
平成21年度	石川中央	3	32	11	46
	河北地域センター	-	5	-	5
平成22年度	石川中央	1	52	3	56
	河北地域センター	-	16	-	16
平成23年度	石川中央	-	62	-	62
	河北地域センター	-	-	-	-
平成24年度	石川中央	-	4	4	8
平成25年度	石川中央	1	7	-	8
平成26年度	石川中央	-	-	-	-
累計登録者数 (平成27年3月末現在)	石川中央保健福祉センター		664人		
	河北地域センター		276人		

第7節 被爆者健康診断

健康診断は、視診・問診・聴診・打診及び触診による検査、CRP検査、血球数計算、血色素検査、尿検査、血圧測定を行っている。また、医師が必要と認めた場合はAST、ALT及びγ-GTP検査法による肝臓機能検査、ヘモグロビンA1c検査を行っている。

当所の健康診断で要精検と判定された者については、県健康福祉部健康推進課が精密検査を実施する。

表1 被爆者健康診断実施状況

(平成26年度)

会 場	対象者数	実施日	受診者数	判 定		
				異常なし	要治療 継続	要経過 観察
石川中央保健福祉センター	10	6月19日(木)	3	0	3	0
	10	11月 6日(木)	2	0	1	1
河北地域センター	6	6月19日(木)	0	0	0	0
	5	11月 6日(木)	0	0	0	0

第8節 アスベスト（健康相談・救済）

石綿を原因とする中皮腫、肺がんについては、石綿に暴露してから30～40年という非常に長い期間を経て発病することや、石綿が長期間にわたってわが国の経済活動全般に幅広くかつ大量に使用されてきたこと等から、個々の健康被害の原因者を特定することが困難であり、一端発症した場合には、多くの方が1,2年で亡くなられるのが実態である。

石綿による健康被害の救済制度は、石綿による健康被害の特殊性にかんがみ、石綿による健康被害を受けられた方及びそのご遺族の方で、労災補償等の対象とならない方に対し救済を図ることを目的として、「石綿による健康被害の救済に関する法律」（平成18年2月に制定）に基づき創設された。

当保健所でも救済給付受付や健康相談に応じている。

表1 石綿に係る救済給付の認定申請状況 (人)

年度		療養手当請求	特別遺族 弔慰金請求	合計申請件数	相談件数
平成18年度	石川中央	1	1	2	9
	河北地域センター	0	0	0	1
平成19年度	石川中央	0	0	1	1
	河北地域センター	1	0	1	13
平成20年度	石川中央	1	1	2	5
	河北地域センター	1	0	1	1
平成21年度	石川中央	2	0	2	9
	河北地域センター	0	0	0	2
平成22年度	石川中央	1	0	1	1
	河北地域センター	0	0	0	0
平成23年度	石川中央	0	0	0	1
	河北地域センター	0	0	0	0
平成24年度	石川中央	0	0	0	0
	河北地域センター	0	0	0	0
平成25年度	石川中央	0	0	0	0
	河北地域センター	0	0	0	0
平成26年度	石川中央	0	0	0	0
	河北地域センター	0	0	0	0

第 4 章 地域保健福祉の推進

第 1 節 健康危機管理

1 健康危機管理に関する研修会・連絡会

実施日時 開催場所	内 容	参集者	参加 人数
平成 26 年 12 月 10 日 (水) 10:00~11:00 石川中央保健福祉センター	【健康危機管理研修会】 ・「高病原性鳥インフルエンザ発生時の健康対策班マニュアル」について 講師 石川中央保健福祉センター 職員 ・「口蹄疫発生時の健康対策班マニュアル」について 講師 石川中央保健福祉センター 職員	市町 保健所 職員	17 人
平成 27 年 1 月 15 日 (木) 13:30~15:00 石川県庁	【災害時医療関係機関連絡会】 ・「石川県災害時医療救護対応マニュアル」について 講師 石川県健康福祉部医療対策課 職員 ・各機関の役割や連絡体制等の意見交換	災害拠点病院 救急告示病院 郡市医師会 消防本部 市町 県庁担当課 職員	39 人
平成 27 年 3 月 23 日 (月) 10:00~11:00 石川中央保健福祉センター	【健康危機管理研修会】 ・「災害時の保健所対応マニュアル」について 講師 石川中央保健福祉センター 職員	保健所 職員	14 人

第2節 関係機関との連携

1 地域保健・医療・福祉連携対策連絡会

会議名	実施日 開催場所	参集者	出席 人数	目的	会議内容
石川中央医療圏保健医療計画推進協議会	9月9日(火) 県庁	医師会、歯科医師会、薬剤師会、病院、食生活改善推進協議会、女性団体、市町、消防署	18	地域保健・医療の基本的指針の策定及び充実強化を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・第6次石川県医療計画の進捗状況について ・平成26年度糖尿病対策について ・平成26年度在宅医療対策について ・意見交換
がん検診担当者連絡会	10月15日(水) 県庁	市町	7	がん検診の受診率向上及び精度管理向上に向けた課題や施策について検討する。	<ul style="list-style-type: none"> ・がん検診の実施状況 ・意見交換 受診率の向上 検診精度の向上
石川中央医療圏地域・職域連携推進連絡会	11月28日(金) 県庁	医師会、保険者協議会、県担当課、市町	8	特定健診・特定保健指導の円滑な実施と生活習慣病の発症予防及び重症化予防が効果的に実施できるよう、関係機関の相互の連携を図り、課題や方策を検討する。	<ul style="list-style-type: none"> ・特定健診・特定保健指導の実施状況について ・生活習慣病予防対策等について ・意見交換 「生活習慣病予防対策の効果的な推進体制について」
保健所運営協議会	12月5日(金) 県庁	医師会、歯科医師会、薬剤師会、福祉関係、利用者、市町	10	地域保健及び保健所の運営に関する事項を審議する。	<ul style="list-style-type: none"> ・石川中央保健所の事業概要について ・食品表示法について ・レジオネラ対策について ・感染症対策について ・その他
介護保険施設連絡会	12月22日(月) 県庁	管内の介護老人福祉施設、介護老人保健施設、市町	19	健康危機管理における施設の体制整備を更に推進するため、現状や課題を整理し、具体的な対応策を考え、実践できるための方法を検討する。	<ul style="list-style-type: none"> ・施設における災害対策について ・講話 「高齢者施設における防災計画作成指針等について」
歯の健康づくり推進地域会議	3月10日(火) 県庁	歯科医師会、市町	11	高齢期における歯科保健対策の推進について検討する。	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケート報告…グループホームにおける歯科保健対策について ・情報交換 ・意見交換

2 糖尿病重症化予防ネットワーク事業

石川県第6次医療計画は平成25年度から開始し、糖尿病医療については、保健と医療が一体的に対策を推進することを目指して郡市医師会単位で取組むこととなった。糖尿病患者の早期発見・早期治療や重症化予防のための診療連携体制の構築を図ることを目的としている。

	白山野々市地区糖尿病重症化予防ネットワーク協議会	河北地区糖尿病発症・重症化予防ネットワーク協議会
委員	公立松任石川中央病院 公立つるぎ病院 医師会 眼科医会 歯科医師会 薬剤師会 行政（白山市・野々市市） 保健福祉センター	金沢医科大学病院 河北中央病院 医師会 眼科医会 歯科医師会 薬剤師会 職域（金沢医科大学、PFU） 行政（かほく市・津幡町・内灘町） 保健福祉センター
事務局	公立松任石川中央病院	金沢医科大学病院
第1回協議会準備会	H26.6.2	—
第1回協議会	H26.6.30	H26.7.1
第2回協議会	H26.10.27	H27.3.9
第3回協議会	H27.3.20	—
協議会主催・共催の研修会等（当センター参加分）	<ul style="list-style-type: none"> ・白山市主催特定健診等説明会（H26.5.21） ・野々市市主催特定健診等説明会（H26.6.18）・・・協議会共催 ・医師会主催学術講演会（H26.9.24）・・・協議会共催 ・つるぎ病院主催市民向け生活習慣病予防セミナー（H26.11.22）・・・協議会共催 ・協議会主催研修会（H27.3.4） 	<ul style="list-style-type: none"> ・かほく市市主催特定健診等説明会（H26.6.5）・・・協議会共催 ・津幡町主催特定健診等説明会（H26.5.19）・・・協議会共催 ・内灘町主催特定健診等説明会（H26.5.16）・・・協議会共催 ・糖尿病予防フェア（H26.11.30） ・糖尿病を知ろう勉強会（H26.12.7） ・河北・内灘・栗崎糖尿病を考える会（H27.3.12）
関係機関への事業説明及び事業検討	1回（つるぎ病院）	7回（津幡町スタッフと津幡町内の医療機関へ）
事務局等との事業検討 ・協議会活動 ・保健と医療の連携体制	10回（事務局及び代表との検討）	1回（副代表との事業検討） 8回（金沢医科大学病院准教授との事業検討）
市町へ出向き事業検討	1回（白山市健康増進課） 1回（野々市市成人検討会）	3回（河北郡市衛生部会等） 2回（津幡町こども健康課）
糖尿病対策成果発表会	H27.3.29	
計	23回	30回

※ 当センターが白山野々市地区の現状把握のためのアンケート調査を担当、栄養指導体制構築は協力。

※ 協議会補助金申請書（申請・変更・実績）や協議会資料作成に関して、各事務局と電話・メールで相談に対応。

3 市町支援

(1) 活動方針

- ア 市町（関係機関）からの要望に応じて支援を実施する。
- イ 管内の状況を把握し、保健所が介入した方がよいと判断した支援等を実施する。

(2) 基本的な視点

- ア 社会情勢の変化により必要となる体制整備が円滑に推進されるよう支援する。
- イ より効果的、効率的に保健事業を推進するために、職員の資質の向上ができるよう支援する。

(3) 市町支援の重点課題

- ア 母子保健
 - ・多胎妊産婦・育児支援教室の実施（広域）
 - ・ハイリスク妊産婦の保健医療連携への支援
- イ 特定健診・特定保健指導
 - ・効果的な特定健診・特定保健指導実施体制の充実
 - ・第2期特定健診等実施計画に基づいた計画的な実施
 - ・受診率の向上、効果的な保健指導の更なる推進
 - ・糖尿病重症化予防ネットワーク事業への支援
- ウ 健康増進・地区組織育成・健康づくり計画
 - ・食育の推進
 - ・がん検診受診率向上対策の推進
 - ・健康増進計画（第2次）策定への支援
 - ・健康増進計画に基づいた事業実施への支援
- エ 障害保健福祉
 - ・在宅精神障害者や家族からの相談への支援
 - ・自殺対策の推進
 - ・自立支援協議会への支援
- オ 感染症対策・予防接種
 - ・感染症発生時に適切な対応ができるよう体制整備
 - ・予防接種事業の評価
 - ・地域密着型高齢者施設への巡回指導
 - ・市町新型インフルエンザ等対策行動計画策定への支援
- カ 高齢者に関すること
 - ・地域の実情に応じた介護予防体制の整備
 - ・改定された高齢者施設における防災計画作成指針に基づく防災関係の体制整備
- キ 健康危機管理
 - ・災害時における健康危機管理体制の整備・充実

(4) 市町と保健福祉センターとの事業検討会

(平成26年度)

市町名	実施日時・会場	出席者	内容
かほく市	平成26年5月19日(月) 15:00~16:30 かほく市宇ノ気保健福祉センター	市町: 保健福祉担当者	<ul style="list-style-type: none"> 平成25年度市町支援結果について 平成26年度における市町事業の課題、保健所への支援要望等について 意見交換
白山市	平成26年5月14日(水) 9:00~15:00 健康センター松任	保健福祉センター: 企画調整課長 健康推進課長 健康推進課主幹 企画調整課担当者	
野々市町	平成26年5月20日(火) 9:00~11:00 野々市町保健センター		
津幡町	平成26年5月22日(木) 9:00~12:00 津幡町役場		
内灘町	平成26年5月19日(月) 13:00~14:30 内灘町役場		

(5) 市町支援実績

(平成26年度)

		策定・地区診断の保健計画	母子保健	健康増進	生活介護支援	歯科保健	感染症	精神保健福祉	難病	介護保険	健康危機管理	その他	計
研修会	回数		5	2			2	2			3	4	18
	参加人数		13	33			4	16			27	17	110
連絡会議	回数	15	115	68	12	2	3	43		20		7	285
	参加人数	105	741	475	79	10	12	164		163		46	1795
情報提供	回数	5	38	80	7	1	28	8	0	3	3	23	196

第3節 学会発表

1 石川県小児保健学会（第25回）

開催日：平成26年10月5日

開催地：石川県

発表方法：口頭発表

「赤ちゃんへの気持ち質問票」の活用について

○寺尾 知子、四方 雅代、竹本玲湖、伊川あけみ（石川県石川中央保健福祉センター）

【はじめに】

近年、母親の育児不安の増大や、深刻な児童虐待の増加が大きな問題となっている。母親が児との良好な愛着関係を築き、安心して育児を行うために、保健福祉センターでは市町や医療機関との連携のもと、母親の育児状況を早期にとらえて支援を行っている。当センターでの訪問指導の際には、母親に対するサポートを含めた育児環境の評価となる「育児支援チェックリスト」、抑うつ感や不安の評価となる「エジンバラ産後うつ病質問票（以下 EPDS）」、育児負担や赤ちゃんへの気持ちの評価となる「赤ちゃんへの気持ち質問票（通称：Bonding）」の3つの質問票を母親に記載してもらい、多方面からの支援に取り組んでいる。

そこで今回、当センターが実施した訪問事例について、3つの質問票の内容について集計し、特に「赤ちゃんへの気持ち質問票」を活用した今後の支援について検討を行ったので報告する。

【対象】

平成24年度に当センターで把握した、母親側や児側にリスク要因があるハイリスク妊産婦は292件あった。その中で当センターが訪問を実施した産婦56人（実人数）のうち、今回は3つの質問票の回答が得られた37人（実人数）を対象とした。37人の内訳は、母親側にリスク要因（精神疾患や若年等）がある母親22人、児側にリスク要因（未熟児、双胎等）がある母親22人で、7人はリスク要因が母親と児で重複していた。

【方法】

当センターにおける訪問指導の際に活用している3つの質問票を用いて把握した内容について集計、分析した。

「育児支援チェックリスト」は11項目で構成され、「はい・いいえ」の選択回答となっている。

「EPDS」は10項目の質問で構成され、各質問項目は0点から3点の4段階で評価した。合計9点以上であれば産後うつ病疑いと判断される。

「赤ちゃんへの気持ち質問票」は10項目で構成、0～3点の4段階で評価。今回は5点以上を高得点者とした。

【結果】

「赤ちゃんへの気持ち質問票」では、5点以上が10人（27.0%）で、最高点は7点、平均点は2.4点（SD±2.2）であった。高得点者10人を要因別にみると、10人中9人（90.0%）が母親側にリスク要因があった。「EPDS」では、9点以上が8人（21.6%）で、最高点は21点、平均点は7.1点（SD±5.7）であった。「育児支援チェックリスト」では、全体の94.6%にあたる35人が何らかの問題を感じており、経済的不安を感じる母親が37人中17人（45.9%）と最も多かった。

「赤ちゃんへの気持ち質問票」と「EPDS」との関連をみると、「EPDS」高値である母親は、「赤ちゃんへの気持ち質問票」においても得点が高い傾向が見られた。また、「EPDS」は8点以下であるが「赤ちゃんの気持ち質問票」が5点以上である母親は5人（13.5%）いた。

さらに、「赤ちゃんへの気持ち質問票」での高得点者について「育児支援チェックリスト」の回答をみると、「実母に相談できない」という項目で有意な差がみられた。その他、「夫や実母以外に相談できる人がいない」、「経済的不安がある」、「環境に不満」、「泣きの理由が分からない」、「児を叩きたくなる」という項目で4点以下の母親に比べて割合が高い傾向があった。

【考察】

「赤ちゃんへの気持ち質問票」では児に対する母親の気持ちを把握でき、「EPDS」や「育児支援チェックリスト」の同時活用で、児との愛着形成において支障となる原因を探ることができる。今回、産後うつ傾向の母親は児に対して否定的な感情を持ちやすいことが示唆されたが、「赤ちゃんへの気持ち質問票」では「EPDS」がそれほど高くない母親でも点数として表れる場合があり、児童虐待のリスク評価にもつながる。そのため「赤ちゃんへの気持ち質問票」高得点者の育児環境や背景についても丁寧に把握し母親に寄り添った支援が必要と考える。

今後は、フォローアップとして状況が改善しているかどうかの確認や、ハイリスク以外のケースとの比較についても検討したい。

第 4 節 指導監査・実地指導

1 社会福祉施設指導監査

(平成 26 年度)

施設種類及び施設数	目 的	内 容
老人福祉施設：10 児童福祉施設：43 障害者施設：2	社会福祉法人、社会福祉施設の事務処理及び運営等が適切に行われるよう、実施指導を行い、社会福祉の推進を図る	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者及び職員の健康管理 ・災害対策 ・感染症防止及び衛生管理 ・事故防止、身体拘束等防止 ・個別援助計画の把握 など

2 介護保険

(1) 介護保険関係業務

(平成26年度)

区 分	業 務 内 容
介護保険事業計画に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・管内サービス基盤及びサービス提供等の現状把握 ・市町介護保険事業計画協議会等への参加
介護認定に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・要介護認定に係る訪問調査員に対する研修の実施補助 ・介護認定審査会委員に対する研修の実施補助
介護支援専門員の支援に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・市町における介護支援専門員連絡会等への参加・助言
介護保険審査会に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・介護保険認定に関する処分の審査請求に係る専門調査
介護保険施設等従事者への研修	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者施設職員への研修
高齢者虐待防止に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者虐待防止ネットワーク会議等への参加
市町及び介護保険施設等への指導に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・介護保険市町（保険者）事務支援の実施 ・介護保険施設等実地指導の実施

(2) 介護保険施設等実地指導状況

石川県介護保険施設等指導監査要綱等に基づき、介護サービス事業者等のサービスの質の確保・向上を図ることを目的に実地指導を行う。

(平成 26 年度)

区分	介護老人福祉施設	介護老人保健施設	介護療養型医療施設	居宅介護サービス											
				居宅介護支援	訪問介護	訪問入浴	訪問看護	訪問リハ	居宅療養	通所介護	通所リハ	短期生活	短期療養	特定施設	福祉用具
件数	7	2	1	6	1	-	-	1	1	5	2	6	1	1	-

(3) 介護保険市町事務支援実施状況

(平成 26 年度)

実施日時	目 的	内 容
津幡町：実地指導 平成 26 年 11 月 4 日（火） 9:30～12:00 かほく市・白山市：書面審査	市町における介護保険事業計画の適正な運営及び介護保険財政の健全化推進のため、保険者事務に関する事項について周知するとともに技術的助言を行う。	・体制整備に関すること ・要介護認定事務 ・介護認定審査会の運営状況 ・地域支援事業実施状況 ・保健福祉事業実施状況 等

第5節 研修・学生指導

1 地域保健従事者への研修

(平成26年度)

項目	日時・会場	対象	研修内容	参加者数
災害時の健康管理活動について	平成26年8月22日(金) 14:00～16:00 県庁	地域の保健福祉関係者	・講演及びグループワーク 「災害時における市町の役割と連携のあり方」 講師及び助言者： 愛知県南知多町 主幹 兼 地域包括支援係長 保健師 伊藤 恵子 氏	20人
災害時の地域の要援護者対策について	平成26年12月22日(月) 14:45～16:30 県庁	地域の保健福祉関係者	・講演及び意見交換 「災害時における福祉避難所の必要性を考える」 講師： 輪島市健康推進課 長寿支援室 河崎 国幸 氏	22人
公衆衛生看護と統計・統計学	平成27年2月23日(月) 13:30～16:00 県庁	地域の保健福祉関係者	・講演及び演習 「統計・統計学の基本と地区診断への応用」 講師及び助言者： 武庫川女子大学 食物栄養学科 教授 林 宏一 氏	8人

※平成24年度より、県健康推進課で一括して石川県内の実務経験3年未満の保健師を対象とした「新任保健師研修会」を体系的に実施することとなり、平成23年度まで当センター主催で開催していた「新任者研修会」「新任者フォローアップ研修会」は終了。

2 医師臨床研修

平成16年度から医師に対する2年間の臨床研修が必須化(医師法等の一部改正)し「地域保健・医療」研修の一環として保健所における研修を実施している。

(平成26年度)

病院名	研修医数	研修期間
—	—	—

3 学生実習指導等

(平成26年度)

学校名	学生数	実習期間
県立看護大学	44人	平成26年5月～6月 (2日間×2回)
金沢大学医薬保健学域保健学類看護学専攻	7人	平成26年7月 (2日間)
金沢医科大学看護学部	29人	平成26年4月 平成26年6月 (0.5日間) (1.5日間)
県立総合看護専門学校第三看護学科	25人	平成26年9月 (0.5日間)
仁愛大学	2人	平成26年9月 (5日間)
神戸女子大学	2人	
東海学園大学	1人	

第 5 章 医 療

第1節 医事・薬事

1 医事

(1) 医療施設数及び保健・医療等従事者数

表1 病院、診療所、助産所、施術所数

(平成27年3月31日現在)

		病院診療所計		病院		診療所			歯科診療所		助産所 (出張専業 除く)	施術所(出張専業除く)				
		施設数	ベッド数	施設数	ベッド数	施設数	無床	有床	ベッド数	施設数		ベッド数	計	あんま、 マッサージ、 はり、灸	柔道整骨	
管内計	25年度末	193	2,978	15	2,826	178	166	12	152	84	0	10	201	96	105	
	26年度増	5	19	0	0	5	4	1	19	0	0	0	8	6	2	
	26年度減	4	84	1	65	3	2	1	19	0	0	0	4	2	2	
26年度末現在		194	2,913	14	2,761	180	168	12	152	84	0	10	205	100	105	
白山市 野々市市	25年度末	125	1,265	8	1,113	117	105	12	152	56	0	7	134	70	64	
	26年度増	5	19	0	0	5	4	1	19	0	0	0	3	1	2	
	26年度減	4	64	1	45	3	2	1	19	0	0	0	2	0	2	
26年度末現在		126	1,220	7	1,068	119	107	12	152	56	0	7	135	71	64	
白山市 野々市市	25年度末	74	608	4	539	70	64	6	69	33	0	4	88	42	46	
	26年度増	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	1	1	0	
	26年度減	1	19	0	0	1	0	1	19	0	0	0	1	0	1	
	26年度末現在		74	589	4	539	70	65	5	50	33	0	4	88	43	45
	野々市市	25年度末	51	657	4	574	47	41	6	83	23	0	3	46	28	18
		26年度増	4	19	0	0	4	3	1	19	0	0	0	2	0	2
		26年度減	3	45	1	45	2	2	0	0	0	0	0	1	0	1
	26年度末現在		52	631	3	529	49	42	7	102	23	0	3	47	28	19
	かほく市 河北郡	25年度末	68	1,713	7	1,713	61	61	0	0	28	0	3	67	26	41
26年度増		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	5	0	
26年度減		0	20	0	20	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	
26年度末現在		68	1,693	7	1,693	61	61	0	0	28	0	3	70	29	41	
かほく市 津幡町 内灘町	25年度末	26	639	3	639	23	23	0	0	9	0	0	23	6	17	
	26年度増	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	
	26年度減	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	26年度末現在		26	639	3	639	23	23	0	0	9	0	0	24	7	17
	津幡町	25年度末	26	159	2	159	24	24	0	0	10	0	1	25	9	16
		26年度増	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4	0
		26年度減	0	20	0	20	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0
	26年度末現在		26	139	2	139	24	24	0	0	10	0	1	27	11	16
	内灘町	25年度末	16	915	2	915	14	14	0	0	9	0	2	19	11	8
26年度増		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
26年度減		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
26年度末現在		16	915	2	915	14	14	0	0	9	0	2	19	11	8	

表2 病院別病床数内訳

(平成27年3月31日現在)

石川中央						河北地域センター					
病院名	病床種別内訳					病院名	病床種別内訳				
	一般	療養	精神	感染結核	計		一般	療養	精神	感染結核	計
公立松任石川中央病院	275		30		305	石川県立高松病院			400		400
恵愛会松南病院	35				35	二ツ屋病院		204			204
公立つぎ病院	99	53			152	中田内科病院		35			35
新村病院	47				47	(かほく市)	0	239	400	0	639
(白山市)	456	53	30	0	539	河北中央病院	60				60
ときわ病院			268		268	みずほ病院		79			79
金沢脳神経外科病院	60	160			220	(津幡町)	60	79	0	0	139
池田病院		41			41	金沢医科大学病院	799		36		835
(野々市市)	60	201	268	0	529	内灘温泉病院		80			80
(内灘町)						799	80	36	0	915	
計 7 機関	516	254	298	0	1,068	計 7 機関	859	398	436	0	1,693
合計 14 機関							1,375	652	734	0	2,761

表3 診療所別病床数内訳

(平成27年3月31日現在)

石川中央						河北地域センター						
診療所名	病床種別内訳					診療所名	病床種別内訳					
	一般	療養	精神	感染結核	計		一般	療養	精神	感染結核	計	
ちくだ医院	5				5	/						
あさがおクリニック	19				19							
下崎整形外科医院	19				19							
嶋 医 院	5				5							
いこまともみ レディースクリニック	2				2							
(白山市)	50	0	0	0	50							
深江レディース クリニック	19				19							
わかばやし眼科 クリニック	11				11							
ののいち産婦人科 クリニック	14				14							
ののいち白山醫院	19				19							
金沢南クリニック	19				19							
やまぎしレディス クリニック	1				1							
船 木 医 院	19				19							
(野々市市)	102	0	0	0	102							
計 12 機 関	152	0	0	0	152		計 0 機 関	0	0	0	0	0
合 計 12 機 関							152	0	0	0	152	

表4 保健・医療等従事者数

職種	保 健 ・ 医 療 関 係 者 ※1							市町関係者 ※2		
	医師	歯科医師	薬剤師	保健師	助産師	看護師	准看護師	保健師	栄養士	看護師
市町別										
管内計	698	112	421	124	60	2,203	473	88	27	11
白山市・野々市市	219	65	252	69	29	966	328	51	19	6
かほく市・河北郡	479	47	169	55	31	1,237	145	37	8	5
白山市	148	39	176	48	14	653	175	33	13	4
野々市市	71	26	76	21	15	313	153	18	6	2
かほく市	39	15	41	20	5	319	68	12	4	2
津幡町	31	11	31	15	0	151	48	11	2	1
内灘町	409	21	97	20	26	767	29	14	2	2

資料：「平成25年度版 健康推進の主要指標」石川県健康福祉部

※1 従事者は、平成24年12月31日現在隔年調査で従業地による集計。

(医師・歯科医師・薬剤師については非従業者を含む。)

※2 平成26年5月1日現在の人数。

(2) 医療機関立入検査

ア 立入検査の目的

この検査は、適切な医療の確保を図ることを目的として、医療機関が医療法その他の法令の規定に基づき適正に運営管理されているか否かについて、医療法第25条第1項の規定により医療監視員が医療機関に立ち入り、調査及び指導を行う。

イ 検査内容

医療法等に基づく医療従事者、収容患者、構造設備、運営等の適合状況について、診療録、その他の帳簿書類の閲覧、関係者からの事情聴取及び構造設備に対する現場確認などを行う。

ウ 実施期間

平成26年8月～平成27年2月

エ 実施施設数

	石川中央	河北地域センター	計
病 院	7	7	14
一般診療所（有床）	8	0	8
一般診療所（無床）	4	2	6
歯 科（無床）	1	2	3
助 産 院	3	1	4
合 計	23	12	35

(3) 医療相談窓口

オ 保健所が所管する医療機関に関する相談や苦情、医療機関を利用するにあたっての相談などを実施している。 (面談又は、電話にて受付)

受け付ける主な相談の内容

- ・ 医療行為もしくは、医療内容の相談に関すること
- ・ 医師等の説明に関すること
- ・ 医療機関の職員の対応、接遇に関すること
- ・ 医療法、医師法に関すること

なお、次に掲げる事項は医療関係法規に基づく指導、調査権限等を有していないため、具体的解決までのサポートを行うことができない。この場合、相談者のニーズに対応できる機関の紹介や、一般的な対処方法をアドバイスすることにより、サポートしている。

- ・ 医療内容の適否や、その過失の有無の判断
- ・ 犯罪捜査に関するもの
- ・ 医療機関との民事上のトラブルの仲介
- ・ 保健所医師へのセカンドオピニオンの依頼
- ・ 医療機関に対する評価

カ 平成26年度相談件数

医療行為・医療内容に関すること 7件

2 薬事

(1) 薬事関係施設等と監視指導

表1 薬局等施設数及び監視件数（医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律）
（平成27年3月31日現在）

区分		市 町	合計	白山市・野々市市			かほく市・河北郡			白山市	野々市市	かほく市	津幡町	内灘町	監視件数	監視率(%)	
				小計	新規	廃止	小計	新規	廃止								
計			805	546	47	19	258	16	3	345	201	109	88	61	231	28.7	
医薬品	薬 局		99	69	4	1	30	2	1	41	28	15	8	7	66	66.7	
	医薬品製造業		4	4						4					1	25.0	
	薬局医薬品製造業		14	6			8			6		5	3		4	28.6	
	製造販売業	第1種															
		第2種		1	1												
		薬 局		14	6			8			6		5	3		4	28.6
	店舗販売業		56	38	7	1	18			20	18	7	8	3	30	53.6	
	卸売販売業		14	12	3	4	2			10	2		1	1	5	35.7	
	特例販売業		1	1						1							
	配置販売業		8	8						6	2						
医薬部外品	製造業		3	3	1					3							
	製造販売業		2	2						2							
化粧品	製造業		4	4	1					4							
	製造販売業		3	3						3							
医療機器	製造業		13	9	3		4	1		8	1	4			1	7.7	
	修理業		8	7	2	2	1			3	4	1					
	製造販売業	第1種															
		第2種		2	2						2						
		第3種		5	3			2	1		2	1	2				
	高度管理医療機器販売業・賃貸業		105	73	7	4	32	2	1	41	32	8	11	13	53	50.5	
管理医療機器販売業・賃貸業		449	296	19	7	153	10	1	183	113	62	54	37	67	14.9		

※ 原則、製造業及び製造販売業の監視業務は、県薬事衛生課で対応。

表2 毒物劇物営業者等及び監視件数（毒物及び劇物取締法）

（平成27年3月31日現在）

市 町 区 分		合 計	白山市・野々市市			かほく市・河北郡			白 山 市	野 々 市 市	か ほ く 市	津 幡 町	内 灘 町	監 視 件 数	監 視 率 (%)
			小 計	新 規	廃 止	小 計	新 規	廃 止							
計		111	86	3	2	25			66	20	10	11	4	34	30.6
毒物劇物販売業	一 般	77	58	3	2	19			43	15	8	7	4	25	32.5
	農 業 用 品 目	20	14			6			11	3	2	4		8	40.0
	特 定 品 目	1	1						1						
業務上取扱者	電気メッキ事業者	2	2						2						
	運 送 事 業 者	2	2						2						
毒物劇物製造業		5	5						4	1				1	20.0
特定毒物研究者		4	4						3	1					

※ 原則、製造業の監視業務は、県薬事衛生課で対応。

表3 麻薬・覚せい剤関係施設等及び監視件数（麻薬及び向精神薬取締法、覚せい剤取締法）

（平成27年3月31日現在）

市 町 区 分		合 計	白山市・野々市市			かほく市・河北郡			白 山 市	野 々 市 市	か ほ く 市	津 幡 町	内 灘 町	監 視 件 数	監 視 率 (%)
			小 計	新 規	廃 止	小 計	新 規	廃 止							
計		224	156	11	4	68	2	1	98	58	26	16	26	110	49.1
麻薬取扱施設	病 院	14	7		1	7			4	3	3	2	2	22	157.1
	診 療 所	85	65	5	2	20			43	22	8	5	7	17	20.0
	動物診療所	16	10			6			6	4	1	2	3		
	麻薬小売業(薬局)	96	67	4		29	2	1	39	28	14	7	8	64	66.7
	麻薬研究施設	7	2	1	1	5			1	1			5	5	71.4
覚せい剤原料研究施設		2	2	1					2					1	50.0
向精神薬	向精神薬製造製剤業	1	1						1						
	向精神薬試験研究施設	3	2			1			2				1	1	33.3

(2) 献血推進状況

表4 献血状況

(平成27年3月31日現在)

区分 市町	目標人数			献血者数*			達成割合(%)	
	200ml 献血	400ml 献血	小計	200ml 献血	400ml 献血	小計	200ml 献血	400ml 献血
石川 県	2,500	22,000	24,500	2,236	20,401	22,637	89.4	92.7
管内 計	658	5,660	6,318	513	5,201	5,714	78.0	91.9
白山市・野々市市	477	4,000	4,477	396	3,695	4,091	83.0	92.4
かほく市河北郡	181	1,660	1,841	117	1,506	1,623	64.6	90.7
白 山 市	297	2,600	2,897	226	2,247	2,473	76.1	86.4
野々市市	180	1,400	1,580	170	1,448	1,618	94.4	103.4
かほく市	105	900	1,005	80	858	938	76.2	95.3
津 幡 町	54	570	624	29	479	508	53.7	84.0
内 灘 町	22	190	212	8	169	177	36.4	88.9

*成分献血は含まない

(3) 薬物乱用防止普及啓発事業

麻薬及び向精神薬取締法、覚せい剤取締法、あへん法、大麻取締法、毒物及び劇物取締法

「薬物乱用防止対策事業の実施について」H11.7.9 医薬発第835号

項 目	内 容
ア 不正大麻・けし撲滅運動 (H26.5.15~6.30)	・高校・大学等、農協各支所、公民館等でのポスターの掲示
イ 「ダメ。ゼッタイ。」普及運動 (H26.6.20~7.19)	・ヤング街頭キャンペーン (H26.6.22 白山市 53名参加) ・薬局、薬店等でのポスター掲示 ・国連支援募金への協力 (街頭募金、地域団体募金、職域募金)
ウ 麻薬・覚せい剤乱用防止運動 (H26.10.1~11.30)	・関係団体からの学校、地域へ呼びかけ、チラシ等の配布
エ 薬物乱用防止指導員による地域における啓発活動	(ア) 薬物乱用防止指導員の人数 (平成27年3月31日現在) 69人 内訳：薬剤師会 32人 保護司会 23人 ライオンズクラブ 11人 配置協議会 1人 更生保護婦人連合会 2人 活動内容 ・地域団体等の会合で啓発 ・街頭啓発活動 ・地域住民からの相談受付 ・小、中学校等の薬物乱用防止教室に協力

第2節 医療費公費負担

1 結核医療費給付

表1 結核医療費公費負担状況

(平成26年)

37条申請	答申内容			37条の2 申請	答申内容		
	要と判定	否と判定	公費負担 不適		承認	不承認	公費負担不適
31	31	0	0	57	57	0	0

2 不妊治療費助成

表2 不妊治療費助成交付申請受理件数

年度	計	白山市	野々市市	かほく市	津幡町	内灘町	管外
平成22年度	287	100	82	29	40	25	11
平成23年度	363	137	108	38	51	23	6
平成24年度	397	132	114	48	59	38	6
平成25年度	449	180	114	65	58	30	2
平成26年度	528	208	142	89	56	28	5

※申請は最寄りの保健福祉センターにおいて可能であるので、申請受理は住所地以外のものを含む。

3 肝炎治療に対する医療費助成

B型・C型肝炎患者の方々の経済的負担を軽減し早期治療を推進するため、平成20年度から、インターフェロンの治療に対する医療費の助成制度が開始された。助成の対象はB型・C型肝炎ウイルスの除去を目的として行うインターフェロン治療で、保険適用となっているものであり、助成期間は受給者証の交付から1年間であった。また、助成開始時の自己負担金額は世帯所得に応じて月1万円・3万円・5万円であった。

平成21年度からは、自己負担限度額の算定方法の変更があり、ウイルスタイプによっては治療期間延長が認められた。

平成22年度からは、核酸アナログ製剤での治療も助成の対象となった。また、症状や治療状況によってインターフェロン治療での2回目の制度利用が認められることとなった。自己負担額も月1万円と2万円に減額となり、患者の負担が軽減した。

平成23年度からは、B型活動性慢性肝炎に対するペグインターフェロン治療とC型慢性肝炎に対するペグインターフェロン、リバビリン及びテラプレビルによる3剤併用療法が助成対象に追加された。

平成25年度からは、C型慢性肝炎に対するペグインターフェロン、リバビリン及びシメプレビルによる3剤併用療法が助成対象に追加された。

平成26年9月からはインターフェロンフリー治療が助成対象に追加された。

表3 肝炎治療受給新規申請者数(人)

年度	計	インターフェロン治療 (3剤併用療法含む)	核酸アナログ製剤治療	インターフェロンフリー治療
平成21年度	53	53	-	-
平成22年度	232	69	163	-
平成23年度	78	59 (0)	19	-
平成24年度	68	37 (17)	31	-
平成25年度	60	38 (28)	22	-
平成26年度	148	31	23	94

4 小児慢性特定疾病医療給付

表4 小児慢性特定疾病医療給付状況

(平成26年度)

※()内は新規申請者数の再掲

区分	疾病別	総 数	悪 性 新 生 物	慢 性 腎 疾 患	疾 患	慢 性 呼 吸 器	慢 性 心 疾 患	内 分 泌 疾 患	膠 原 病	糖 尿 病	代 先 謝 天 異 常 性	血 液 ・ 友 愛 疾 患 病	神 経 ・ 筋 疾 患	疾 患	慢 性 消 化 器	伴 う 症 候 群	伝 色 体 又 は 遺 子 に 変 化 を 遺
管	男	164	26	14	3	58	26	5	6	4	10	2	7	3			
		(38)	(4)	(4)	(1)	(7)	(7)	(3)			(7)	(1)	(2)	(2)			
	女	156	17	6	4	52	58	3	4	0	3	4	3	2			
		(44)	(2)	(1)	(3)	(12)	(14)	(2)	(1)		(3)	(4)	(2)				
	計	320	43	20	7	110	84	8	10	4	13	6	10	5			
		(82)	(6)	(5)	(4)	(19)	(21)	(5)	(1)		(10)	(5)	(4)	(2)			
内 石 川	男	100	18	10	3	33	14	1	5	2	6	1	5	2			
		(19)	(2)	(3)		(4)	(4)				(4)		(1)	(1)			
	女	83	11	3	1	26	31	2	2	0	1	2	2	2			
		(20)		(1)		(4)	(7)	(1)	(1)		(2)	(2)	(2)				
	計	183	29	13	4	59	45	3	7	2	7	3	7	4			
		(39)	(2)	(4)		(8)	(11)	(1)	(1)		(6)	(2)	(3)	(1)			
河 北 地 域	男	64	8	4	0	25	12	4	1	2	4	1	2	1			
		(19)	(2)	(1)		(3)	(3)	(3)			(3)	(1)	(1)	(1)			
	女	73	6	3	3	26	27	1	2	0	2	2	1	0			
		(24)	(2)		(3)	(8)	(7)	(1)			(1)	(2)					
	計	137	14	7	3	51	39	5	3	2	6	3	3	1			
		(43)	(4)	(1)	(4)	(11)	(10)	(4)			(4)	(3)	(1)	(1)			
年 齢 別	0～1歳未満	16	0	0	1	7	5	0	0	0	0	0	1	2			
		(17)			(1)	(8)	(5)						(1)	(2)			
	1～6歳未満	76	8	0	4	40	14	1	1	0	3	2	1	2			
		(24)	(2)		(2)	(8)	(7)	(1)			(2)	(2)					
	6～10歳未満	63	8	2	0	24	17	1	2	0	4	2	3	0			
	(12)	(1)	(1)		(1)	(1)	(1)			(5)	(1)	(1)					
10～18歳未満	151	24	15	2	37	45	6	6	4	5	1	5	1				
	(29)	(3)	(4)	(1)	(2)	(8)	(3)	(1)		(3)	(2)	(2)					
18～20歳未満	14	3	3	0	2	3	0	1	0	1	1	0	0				
	0																
市 町 別	白 山 市	124	21	5	4	40	35	1	5	1	4	1	5	2			
		(24)	(2)	(3)		(4)	(7)		(1)		(3)	(1)	(2)	(1)			
	野 々 市 町	59	8	8	0	19	10	2	2	1	3	2	2	2			
		(15)		(1)		(4)	(4)	(1)			(3)	(1)	(1)				
	か ほ く 市	57	9	3	0	19	13	4	3	1	2	1	1	1			
	(16)	(2)			(5)	(3)	(3)			(1)	(1)		(1)				
津 幡 町	48	2	3	2	19	17	1	0	0	3	1	0	0				
	(18)	(2)	(1)	(2)	(3)	(6)	(1)			(2)	(1)						
内 灘 町	32	3	1	1	13	9	0	0	1	1	1	2	0				
	(9)			(2)	(3)	(1)				(1)	(1)	(1)					

5 指定難病医療給付

表5 指定難病医療給付状況 (年度末受給者証所持者数：市町別)

(平成26年度)

疾患	管内			石川中央			河北地域センター			市町別				
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	白山市	野々市市	かほく市	津幡町	内灘町
総数	856 (133)	1084 (127)	1940 (260)	517 (93)	677 (85)	1194 (178)	339 (40)	407 (42)	746 (82)	869 (125)	325 (53)	257 (22)	282 (33)	207 (27)
筋萎縮性側索硬化症	10 (4)	4	14 (4)	9 (4)	2	11 (4)	1	2	3	6 (1)	5 (3)	2	1	
進行性核上性麻痺	15 (1)	10 (2)	25 (3)	12 (1)	6 (1)	18 (2)	3	4 (1)	7 (1)	13 (1)	5 (1)	5 (1)	1	1
パーキンソン病	95 (10)	116 (18)	211 (28)	53 (8)	69 (11)	122 (19)	42 (2)	47 (7)	89 (9)	83 (13)	39 (6)	29 (3)	38 (5)	22 (1)
大脳皮質基底核変性症	6	6	12	4	3	7	2	3	5	6	1	2	1	2
重症筋無力症	13	24 (4)	37 (4)	4	11 (1)	15 (1)	9	13 (3)	22 (3)	11 (1)	4	10	10 (2)	2 (1)
多発性硬化症	14 (2)	39 (3)	53 (5)	8 (1)	27 (3)	35 (4)	6 (1)	12	18 (1)	32 (3)	3 (1)	2	9	7 (1)
慢性炎症性脱髄性多発神経炎/ 多巣性運動ニューロパチー	6 (2)	8 (1)	14 (3)	3 (1)	6 (1)	9 (2)	3 (1)	2	5 (1)	7 (1)	2 (1)	2	1	2 (1)
多系統萎縮症	10 (1)	9 (2)	19 (3)	6 (1)	8 (2)	14 (3)	4	1	5	10 (2)	4 (1)		1	4
脊髄小脳変性症	24 (1)	24 (2)	48 (3)	12 (1)	13	25 (1)	12	11 (2)	23 (2)	18 (1)	7	9	8 (2)	6
ライソゾーム病	4		4	2		2	2		2	2				2
副腎白質ジストロフィー	1		1				1		1				1	
ミトコンドリア病		3 (2)	3 (2)					3 (2)	3 (2)			1		2 (2)
もやもや病	11 (3)	24 (2)	35 (5)	8 (2)	17 (2)	25 (4)	3 (1)	7	10 (1)	15 (1)	10 (3)	4	4	2 (1)
プリオン病	1	1 (1)	2 (1)	1	1 (1)	2 (1)				1 (1)	1			
全身性アミロイドーシス	3	3 (1)	6 (1)	2	3 (1)	5 (1)	1		1	2	3 (1)			1
神経線維腫症		3	3		2	2		1	1	2		1		
天疱瘡	2 (1)	6	8 (1)	1 (1)	5	6 (1)	1	1	2	3 (1)	3	1	1	
表皮水泡症	1		1	1		1					1			
膿疱性乾癬（汎発型）	1	2	3		1	1	1	1	2	1			2	
スティーブンス・ジョンソン症候群	1 (1)		1 (1)	1 (1)		1 (1)				1 (1)				
高安動脈炎	3	10	13	2	4	6	1	6	7	2	4	2	3	2
結節性多発動脈炎	8	11 (1)	19 (1)	4	7 (1)	11 (1)	4	4	8	8 (1)	3	3	4	1

疾患	管内			石川中央			河北地域センター			市町別				
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	白山市	野々市市	かほく市	津幡町	内灘町
顕微鏡的多発血管炎	9 (2)	10 (1)	19 (3)	4	6 (1)	10 (1)	5 (2)	4	9 (2)	8 (1)	2	6 (2)	1	2
多発血管炎性肉芽腫症		2	2		1	1		1	1	1		1		
好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	1 (1)		1	1 (1)		1 (1)				1 (1)				
悪性関節リウマチ	3	3	6		2	2	3	1	4	2		2		2
バージャー病	17 (1)	2	19 (1)	7	1	8	10 (1)	1	11 (1)	7	1	5 (1)	3	3
全身性エリテマトーデス	16	104 (5)	120 (5)	13	64 (5)	77 (5)	3	40	43	53 (3)	24 (2)	13	15	15
皮膚筋炎/多発性筋炎	12	27 (2)	39 (2)	9	17 (1)	26 (1)	3	10 (1)	13 (1)	18	8 (1)	6 (1)	3	4
全身性強皮症	6 (3)	89 (12)	95 (15)	3 (3)	53 (8)	56 (11)	3	36 (4)	39 (4)	42 (8)	14 (3)	8	12	19 (4)
混合性結合組織病	2	18 (1)	20 (1)	1	11	12	1	7 (1)	8 (1)	9	3	3	3 (1)	2
シェーグレン症候群	1 (1)	5 (5)	6 (6)	1 (1)	4 (4)	5 (5)		1 (1)	1 (1)	3 (4)	2 (1)			1 (1)
成人スチル病	1 (1)	2 (2)	3 (3)	1 (1)	2 (2)	3 (3)				2 (2)	1 (1)			
再発性多発軟骨炎	1 (1)		1 (1)	1 (1)		1 (1)					1 (1)			
ベーチェット病	15 (1)	34	49 (1)	7	24	31	8 (1)	10	18 (1)	25	6	7	8 (1)	3
特発性拡張型心筋症	24 (4)	8	32 (4)	13 (2)	4	17 (2)	11 (2)	4	15 (2)	13 (2)	4	6 (1)	6 (1)	3
肥大型心筋症	1	4 (1)	5 (1)		3	3	1	1 (1)	2 (1)	2	1		2 (1)	
再生不良性貧血	12 (1)	13 (1)	25 (2)	6 (1)	7	13 (1)	6	6 (1)	12 (1)	10	3 (1)	3	7 (1)	2
特発性血小板減少性紫斑病	10 (2)	31 (7)	41 (9)	6 (2)	19 (4)	25 (6)	4	12 (3)	16 (3)	20 (4)	5 (2)	5 (1)	5 (2)	6
原発性免疫不全症候群		3	3		1	1		2	2		1	1		1
I g A 腎症	7 (3)	6 (6)	13 (9)	3 (3)	5 (5)	8 (8)	4	1 (1)	5 (1)	5 (5)	3 (3)	1	2 (1)	2
多発性嚢胞腎	2 (2)	2 (2)	4 (4)		2 (2)	2 (2)	2 (2)		2 (2)	2 (2)			2 (2)	
黄色靭帯骨化症	8 (2)	5 (2)	13 (4)	7 (1)	3 (1)	10 (2)	1 (1)	2 (1)	3 (2)	7 (2)	3	1	2 (2)	
後縦靭帯骨化症	83 (21)	47 (8)	130 (29)	50 (15)	30 (5)	80 (20)	33 (6)	17 (3)	50 (9)	67 (18)	13 (2)	17 (1)	14 (4)	19 (4)
広範脊柱管狭窄症	1		1	1		1					1			
特発性大腿骨頭壊死症	15 (2)	12 (2)	27 (4)	10 (1)	4	14 (1)	5 (1)	8 (2)	13 (3)	10	4 (1)	4 (2)	7 (1)	2
下垂体性ADH分泌異常症		1	1					1	1					1
下垂体性PRL分泌亢進症	5 (2)	3	8 (2)	2 (1)	2	4 (1)	3 (1)	1	4 (1)		4 (1)	1	1	2 (1)

疾患	管内			石川中央			河北地域センター			市町別				
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	白山市	野々市市	かほく市	津幡町	内灘町
クッシング病	1	3	4	1	1	2		2	2	1	1	1		1
下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症	1		1				1		1				1	
下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	5	10	15	4	6	10	1	4	5	6	4	1		4
下垂体前葉機能低下症	22 (3)	17	39 (3)	10	11	21	12 (3)	6	18 (3)	18	3	8 (2)	6 (1)	4
サルコイドーシス	22 (4)	57 (7)	79 (11)	15 (2)	37 (6)	52 (8)	7 (2)	20 (1)	27 (3)	44 (5)	8 (3)	12	9 (1)	6 (2)
特発性間質性肺炎	17 (3)	7	24 (3)	12 (3)	5	17 (3)	5	2	7	13 (2)	4 (1)	2	4	1
肺動脈性肺高血圧症	2 (2)	5 (1)	7 (3)	2 (2)	4	6 (2)		1 (1)	1 (1)	4 (2)	2		1 (1)	
慢性血栓塞栓性肺高血圧症	2 (2)	3	5 (2)	1 (1)	1	2 (1)	1 (1)	2	3 (1)	1 (1)	1	3 (1)		
リンパ脈管筋腫症 (LAM)		1	1		1	1					1			
網膜色素変性症	13 (1)	20 (5)	33 (6)	9 (1)	10 (4)	19 (5)	4	10 (1)	14 (1)	15 (3)	4 (2)	6	5	3 (1)
原発性胆汁性肝硬変	14 (1)	64 (5)	78 (6)	11 (1)	46 (3)	57 (4)	3	18 (2)	21 (2)	46 (4)	11	8 (2)	8	5
自己免疫性肝炎		2 (1)	2 (1)		2 (1)	2 (1)				1	1 (1)			
クローン病	83 (9)	35 (2)	118 (11)	50 (6)	24 (2)	74 (8)	33 (3)	11	44 (3)	40 (5)	34 (3)	16	16 (2)	12 (1)
潰瘍性大腸炎	192 (31)	124 (10)	316 (41)	122 (22)	78 (7)	200 (29)	70 (9)	46 (3)	116 (12)	149 (23)	51 (6)	37 (4)	54 (2)	25 (6)
スモン		2	2		1	1		1	1	1				1
重症急性膵炎	1 (1)		1 (1)	1 (1)		1 (1)					1 (1)			

※ () 内は新規申請者数の再掲

※ 平成27年1月から「難病の患者に対する医療等に関する法律」が施行され、医療費助成の対象疾患が拡大された。

表6 特定疾患医療給付状況（年度末医療受給者証所持者数：年齢別）

(平成26年度)

疾患	区分	年齢別								総数
		～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～	
総数		0	20	96	216	287	273	448	600	1940
筋萎縮性側索硬化症		0	0	0	0	2	3	3	6	14
進行性核上性麻痺		0	0	0	0	0	1	3	21	25
パーキンソン病		0	0	0	0	1	10	44	156	211
大脳皮質基底核変性症		0	0	0	0	0	2	3	7	12
重症筋無力症		0	0	2	3	8	6	8	10	37
多発性硬化症		0	0	4	13	17	11	7	1	53
慢性炎症性脱髄性多発神経炎/ 多巣性運動ニューロパチー		0	1	0	2	2	1	3	5	14
多系統萎縮症		0	0	0	0	0	2	9	8	19
脊髄小脳変性症		0	0	1	2	4	6	18	17	48
ライソゾーム病		0	0	0	1	3	0	0	0	4
副腎白質ジストロフィー		0	0	0	0	0	0	1	0	1
ミトコンドリア病		0	0	0	0	0	3	0	0	3
モヤモヤ病		0	3	4	5	10	4	7	2	35
プリオン病		0	0	0	0	0	0	1	1	2
全身性アミロイドーシス		0	0	0	0	1	1	2	2	6
神経線維腫症		0	0	0	1	1	0	0	1	3
天疱瘡		0	0	0	0	1	1	2	4	8
表皮水泡症		0	0	0	1	0	0	0	0	1
膿疱性乾癬（汎発型）		0	0	0	0	1	0	0	2	3
スティーブンス・ジョンソン症候群		0	0	0	0	0	0	0	1	1
高安動脈炎		0	0	0	1	0	3	0	9	13
結節性多発動脈炎		0	0	0	2	3	5	3	6	19

疾患	区分	年齢別							総数	
		～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69		70～
顕微鏡的多発血管炎		0	0	0	0	1	1	7	10	19
多発血管炎性肉芽腫症		0	0	0	0	0	0	1	1	2
好酸球性多発血管炎性肉芽腫症		0	0	0	0	0	0	1	0	1
悪性関節リウマチ		0	0	0	0	2	0	3	1	6
バージャー病		0	0	0	0	2	2	10	5	19
全身性エリテマトーデス		0	1	7	20	23	27	26	16	120
皮膚筋炎/多発性筋炎		0	0	0	3	5	7	17	7	39
全身性強皮症		0	1	1	3	10	11	35	34	95
混合性結合組織病		0	0	0	5	0	4	6	5	20
シェーグレン症候群		0	0	0	2	0	2	2	0	6
成人スチル病		0	0	0	0	2	0	1	0	3
再発性多発軟骨炎		0	0	0	0	0	0	1	0	1
ベーチェット病		0	0	1	9	10	9	11	9	49
特発性拡張型心筋症		0	0	1	0	9	9	8	5	32
肥大型心筋症		0	0	0	0	1	1	2	1	5
再生不良性貧血		0	2	2	2	2	4	5	8	25
特発性血小板減少性紫斑病		0	1	4	2	5	4	9	16	41
原発性免疫不全症候群		0	0	2	1	0	0	0	0	3
IgA腎症		0	0	3	1	3	1	4	1	13
多発性嚢胞腎		0	0	0	0	2	2	0	0	4
黄色靱帯骨化症		0	0	0	0	0	2	6	5	13
後縦靱帯骨化症		0	0	0	2	6	18	31	73	130
広範脊柱管狭窄症		0	0	0	0	0	0	0	1	1
特発性大腿骨頭壊死症		0	1	0	1	3	5	10	7	27

疾患	区分	年齢別							総数	
		～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69		70～
下垂体性ADH分泌異常症		0	0	0	0	0	0	0	1	1
下垂体性PRL分泌亢進症		0	0	1	3	1	1	1	1	8
クッシング病		0	0	0	2	1	0	1	0	4
下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症		0	0	1	0	0	0	0	0	1
下垂体性成長ホルモン分泌亢進症		0	0	0	0	2	6	3	4	15
下垂体前葉機能低下症		0	0	5	9	7	0	10	8	39
サルコイドーシス		0	0	4	10	10	11	22	22	79
特発性間質性肺炎		0	0	0	0	0	2	9	13	24
肺動脈性肺高血圧症		0	0	2	0	0	2	2	1	7
慢性血栓塞栓性肺高血圧症		0	0	0	0	0	0	0	5	5
リンパ脈管筋腫症		0	0	0	1	0	0	0	0	1
網膜色素変性症		0	0	3	1	3	4	8	14	33
原発性胆汁性肝硬変		0	0	1	2	8	10	32	25	78
自己免疫性肝炎		0	0	0	1	0	0	1	0	2
クローン病		0	4	23	37	30	14	5	5	118
潰瘍性大腸炎		0	6	24	68	85	55	43	35	316
スモン		0	0	0	0	0	0	0	2	2
重症急性膵炎		0	0	0	0	0	0	1	0	1

平成26（2014）年度版 保健所事業報告書

健康しかけ人白書

平成27年 12月

発行

石川県石川中央保健福祉センター保健部

〒924-0864 石川県白山市馬場2丁目7番地
TEL (076)275-2251 FAX (076)275-2257

URL <http://www.pref.ishikawa.lg.jp/hc/ishikawa/home.html>
e-mail:e150903@pref.ishikawa.lg.jp